

言語聴覚学専攻

Faculty of Health and Medical Sciences | Department of Medical Sciences | Major of Communication Disorders and Sciences

定員 40名

詳しい情報は
こちらへアクセス！

やさしさと強さを育み、
国家資格である言語聴覚士の
資格取得をめざします。

ことばや聴こえに障がいのある方を支援する
言語聴覚士の資格取得を目標とし、コミュニ
ケーション障害学、医学、心理学、言語学などを
学び、専門性と科学的思考力を身につけます。
人の痛みに共感し、共に歩めるやさしさや、
障がいのある方と社会の間に立ち、障がいへの
理解を高め、環境を改善していく強い心、その
両面を兼ね備えたコミュニケーション障害
学のスペシャリストを育成します。

特色

1 「言語聴覚士」の国家試験
受験資格が取得可能

ことばや聴こえの障がい内容を的確に判断
し、訓練計画を立て、言語的コミュニケー
ション能力の改善を図る言語聴覚士の国家
試験受験資格が卒業と同時に得られます。

2 言語聴覚士、医師、
音響・言語学者らによる専門教育

医療現場で活躍する言語聴覚士、医師の他、
音響学、言語学や心理学などの専門家も
授業を担当。生きた知識や技能を修得でき
ます。新しい評価方法、訓練方法の開発にも
挑める人材を育成します。

3 全国80施設の実習先で
高い臨床能力と人間性を養う

隣接するAHSMEC (P119)にある愛知
淑徳大学クリニックの他、全国各地の医療
機関とネットワークを結んでいます。現場で
役立つ知識や技術修得のため、医療機関
などでの体験、見学、実習を実施しています。

取得できる資格・免許

・言語聴覚士(国家試験受験資格)

言語聴覚士国家試験合格率
[2021年度]

82.9%

(合格者34名/受験者41名)

4年間の学び [2022年度]

1年次

現場を感じ、
「言語聴覚士」を理解する

基礎的な学びに加え、臨床現場を理解
するための専門的な学びを通して、言語
聴覚士のイメージを明確に把握します。

2年次

学内実習開始。
実践を通して学ぶ

2年次後期からは学内実習が開始。症例
協力ボランティアの方に来校していた
だけ、検査方法や訓練方法を修得します。

Close up

授業紹介

臨床演習(基礎)

3領域すべてにおいて、検査や評価、訓練計画の立案・実施など医療現場での流れ
を経験。少人数のグループに分かれて実施し、領域や症状をローテーションしなが
ら実践的に学修します。



言語発達学

子どもの言語がどのように発達していく
かを、音韻、構文、意味、語用などの言語
学的視点から理解します。言語発達と
知能・認知・社会性・情緒・運動の各能
力との関係を各発達段階において学修
し、言語障害の基礎知識を修得します。



耳鼻咽喉科学

言語聴覚士に必要な知識である耳、鼻、
口腔、咽喉、気管、食道の構造や機能、
疾患の特徴などを学修。耳鼻咽喉科、
頭頸部外科領域の解剖学、生理学、疾
患の病態を理解し、診断方法や治療方
法など臨床への応用力を身につけます。

主な就職先

- * 小児・聴覚領域も有する病院・施設です
- * 社会福祉法人恩賜財団済生会
愛知県青い鳥医療療育センター
- * 独立行政法人国立病院機構 東名古屋病院
- * 北海道立子ども総合医療・療育センター
- * 日本赤十字社 名古屋第一赤十字病院
- * 学校法人慈恵大学 東京慈恵会医科大学附属病院
- * 愛知医科大学病院
- * 国立大学法人信州大学 信州大学医学部附属病院
- * 学校法人藤田学園 藤田医科大学病院
- * 学校法人愛知学院 愛知学院大学歯学部附属病院
- * 学校法人愛知淑徳学園 愛知淑徳大学クリニック

ゼミナール [2022年度]

- 井脇 貴子 ゼミ
聴覚障害者のコミュニケーションについて
- 志村 栄二 ゼミ
話し言葉や飲み込みの障害
- 鈴木 朋子 ゼミ
脳損傷によるコミュニケーション障害
- 長嶋 比奈美 ゼミ
言語聴覚障害者/児の
コミュニケーションについて
- 船崎 康広 ゼミ
認知・言語・コミュニケーションの発達に
問題を持つ方々の指導、評価、支援
- 山口 大輔 ゼミ
子どものコミュニケーションや読み書きの障害
- 吉田 敬 ゼミ
成人のコミュニケーション障害

学べること

言語聴覚学の専門職者として要求される言語聴覚に関するコミュニケーション障害学、医学、言語学、音響学、音声学を学びます

身につく力

- 言語聴覚士として、ことばや聴こえに障がいのある方を支援するために必要な知識と技能
- 病気が障がいのある方、高齢者に寄り添い、問題を解決するための意欲・判断力・コミュニケーションスキル
- 科学的な根拠に基づいて実証的に分析し、論理的に思考する能力

1年次から全員が国家資格取得をめざすカリキュラム。体験学習を多数取り入れ、実践力と科学的思考力を身につけていきます。

3年次

学外実習で知識と技術、豊かな人間性を養う

1・2年次で修得した力を、学外実習を通して臨床能力へと発展させます。国家試験の模擬試験もおこないます。

4年次

国家試験に向けた総仕上げと卒業論文

幅広い知識が問われる国家試験へ向けて総仕上げ。卒業論文では、研究心や、生涯、学修を続ける強い志を育みます。

Close up

実習の流れ



Interview

先輩から聞く学科(専攻)のこと

Q1 この学科(専攻)を志望した理由は?

人と関わりながら人の役に立てる仕事をしたいと考えていた高校生の頃、生きていくために必要不可欠で、とても大切なことばや聴こえを支える言語聴覚士の存在を知りました。資格取得を視野に入れ大学を検討する中で、1年次から国家試験に向けた学びが始まり、全員が資格取得をめざすカリキュラムが整っていたことが愛知淑徳大学に進学する決め手になりました。

Q2 この学科(専攻)で学んで良かったことは?

さまざまな患者さんとの接し方を学び、コミュニケーションの大切さを改めて理解できたことです。入学当初は、障がいのあるお子さんや高齢の方などどう接すれば良いかわかりませんでした。そんな時、先生や先輩方がボランティア活動への参加を勧めてくださいました。ボランティアを通して多くの方と接するうちに、授業で学んだ知識を患者さんごとにどのように応用していくのが必要かを把握できるようになり、コミュニケーションの取り方の重要性を痛感。療育施設での1カ月の学外実習でも、試行錯誤しながらも自分なりに患者さんと向き合いました。障がいのあるお子さんが自発的にできることが増えていく姿を目の当たりにし、患者さんとの接し方次第で検査や訓練だけに留まらず、人の成長をも支えられることを強く感じました。実践的な学びから、言語聴覚士として働くことへの思いをより一層高めることができました。

Q3 この学科(専攻)で学んで成長したところは?

言語聴覚士の仕事は「正解がひとつではない」と実感できたことです。実際に患者さんと接すると、同じ障がいでも状態は一人ひとり違い、日によって訓練の成果が異なると知りました。目の前の患者さんに最適なりハピリをおこなうためには、さまざまな知識をもとにあらゆる可能性を探る必要があります。実際の場面などを想定しながら学修することで、講義や実習、ボランティア経験で学んだ内容をつけてものごとを立体的に見る力も養われました。

多久田 莉奈 さん

健康医療科学部 医療貢献学科
言語聴覚学専攻 4年
(名古屋市長菊里高等学校 出身)



- 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
- * ■ あいち小児保健医療総合センター
- * ■ 公立大学法人名古屋立大学 名古屋立大学病院
- 地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター
- * ■ 社会福祉法人 土岐市社会福祉協議会 土岐市幼児療育センター
- * ■ 鈴鹿市療育センター
- * ■ 地方独立行政法人 三重県立総合医療センター
- * ■ 社会福祉法人 恩賜財団済生会 静岡済生会総合病院 静岡済生会療育センター 令和
- 国立大学法人 金沢大学 金沢大学附属病院
- * ■ 京都府立聾学校
- * ■ 学校法人 関西医科大学 関西医科大学附属病院
- * ■ 社会福祉法人 北九州市福祉事業団 北九州市立総合療育センター

Q 学生たちの研究テーマ例

- 無意味語騒音下と有意意味騒音下での作業効率の違いについて
- 摂食経験の少ない姿勢が唾液分泌量に与える影響
- 説明の仕方による伝わり方の違い - 検査教示の印象の検討 -
- 自閉症児の特性と児に対する配慮の理解度について
- 失語症者におけるタイピングの誤りについて

施設と設備

医療の現場と同等の検査機器・設備を配し、実践力を磨きます。



施設紹介はP044 >

視覚科学専攻

Faculty of Health and Medical Sciences | Department of Medical Sciences | Major of Vision Sciences

定員 40名

詳しい情報は
こちらへアクセス！

すぐれた技術、
科学的思考力を身につけ、
“見る”をサポートする
視能訓練士へ。

「視能訓練士」は、眼や見え方に関するさまざまな症状の検査・評価をおこなう他、弱視や斜視の訓練に携わるなど、視覚障がいのある方を支えるスペシャリストです。本専攻では国家資格取得をめざし、知識・技能を修得するだけでなく、新たな検査や訓練方法を研究するための科学的思考を養い、この分野をリードできる人材を育成します。

特色

1 「視能訓練士」の国家試験
受験資格が取得可能

卒業と同時に視能訓練士の国家試験受験資格が得られます。超高齢社会を迎え、視能訓練士の需要はますます高まっています。チーム医療の一員としての活躍の場も広がっています。

2 「見る」ということを科学的に学ぶ
医学的な知識だけでなく、「見る」仕組みを解明する視覚科学系の心理学科目も学修。自然科学に基づいた理論的な思考力を養うためのカリキュラム・設備を用意し、この分野をリードしていくことのできる人材を育成します。

3 多くのエキスパートたちから
生きた知識を修得

眼科医、視能訓練士、生理学者、心理学者といった専門家が授業を担当。毎年12月には東海視能訓練士研究会を主催し、研究者の講演をおこなうなど、現場の声から学べる機会も豊富に用意されています。

取得できる資格・免許

・視能訓練士(国家試験受験資格)

視能訓練士国家試験合格率
[2021年度]

94.9%

(合格者37名/受験者39名)

4年間の学び [2022年度]

1年次

臨床医学・視覚科学の
基礎を学ぶ

臨床医学と視覚科学の基礎を実践的に学びます。演習科目などで、実験をレポートにまとめる力も身につけます。

2年次

学外実習へ向けた
本格的な準備を開始

技術修得のための授業がスタート。後期からは学内実習を実施し、3年次の学外実習へつなげていきます。

Close up

授業紹介

視能矯正学実習

学内実習科目のひとつで、視力、屈折、視野、立体視、眼位、眼底など目の検査を学生同士で実践的に学び、病院でおこなう学外実習に備えます。実習は少人数のグループに分かれ、さまざまな検査項目をローテーションで学修。検査の目的や方法を理解する他、学外実習に向けて医療人としての言動やコミュニケーション方法も学びます。



眼疾病学

眼や視機能に関わる器官の解剖学、生理学、生化学的知識を元に、視機能の病態に関わる基本的事項、疾病概念、病態、検査法、診断法、治療法、予防法などを学びます。

ロービジョン医学演習

ロービジョン(低視覚)の視覚科学的特性や視機能評価方法、福祉制度も含めた援助方法や拡大補助具の選定方法などについて学修。模擬外来といったロールプレイを通し、幅広い視野からリハビリテーションについて実践的に学びます。

📍 主な就職先

- 名古屋大学医学部附属病院
- 三重大学医学部附属病院
- 名古屋市立大学病院
- 藤田医科大学病院
- 日本赤十字 名古屋第二赤十字病院
- あいち小児保健医療総合センター
- 独立行政法人 地域医療機能推進機構 中京病院
- 社会医療法人大雄会 大雄会第一病院

iii ゼミナール [2022年度]

- 稲垣 尚恵 ゼミ 「見る」「見える」を考える
- 川嶋 英嗣 ゼミ 視覚障害と視覚科学
- 高橋 啓介 ゼミ 視覚の心理物理学的研究
- 高橋 伸子 ゼミ 視覚の実験心理学
- 田邊 宗子 ゼミ 視機能検査と眼科領域の画像診断
- 野上 豪志 ゼミ 幾何光学・眼光学・波面光学
- 望月 浩志 ゼミ 視機能評価の温故知新と新手法

🔍 学生たちの研究テーマ例

- 数学を用いた臨界文字サイズ測定ゲームの試作
- フラッシュラグ効果における見かけの速度の影響
- ホワイテ錯視の錯視量におよぼす輝度と空間周波数の効果
- 初見漢字の書写に必要なお手本文字サイズと視力の関係

学べること

視覚科学の専門職者、視能訓練士として要求される、視能矯正学、視能訓練学、視能検査学、眼科学および視覚心理物理学を学びます

身につく力

- 視能訓練士として特性に応じて視覚障がいのある方を支援する対応力
- 眼科臨床の専門家として必要な専門知識・技法とコミュニケーション能力
- 新しい検査や訓練を開発するための専門的な知識と科学的思考力、問題解決能力

視能訓練士養成校としての高度な技術と知識、実践を通して科学的思考力を身につけるカリキュラムです。

3 年次

学外実習で実践力と豊かな人間性を養う

さまざまな実習や自主練習から実践力を高めます。学外実習では臨床家に必要な豊かな人間性も身につけます。

4 年次

卒業論文に取り組み、国家試験合格もめざす

学外実習も終え、卒業論文の完成に向けて研究。知識と手技の総仕上げをしながら国家試験への準備も進めます。

Close up

実習の流れ



- 社会医療法人明陽会 成田記念病院
- 医療法人社団同潤会 眼科杉田病院
- 医療法人 安間眼科
- 医療法人社団海仁 海谷眼科
- 信州大学医学部附属病院
- 金沢大学附属病院
- 大阪大学医学部附属病院
- 岐阜大学医学部附属病院
- 近畿大学病院
- 東京医科大学病院

施設と設備

医療の現場と同等の検査機器・設備を配し、実践的に検査技術を修得します。



Interview

先輩から聞く学科(専攻)のこと

Q1 この学科(専攻)を志望した理由は?

医療職に関心があり、健康を支える職業をめざす中で視能訓練士を知りました。オープンキャンパスでの模擬授業や検査体験が興味深かったことや、研究色が強く、意欲的な先生方、先輩方の存在に惹かれたことから進学を決めました。

Q2 この学科(専攻)で学んで良かったことは?

講義科目が豊富で、技術の修得に留まらず、学問として視覚科学の知識を深められたことです。不明点はまず調べ、周囲の意見を聞き、答えを探して自分の知識とする学修法も日々の学びの中で自然と修得できました。知識の向上は仕事に就いた今でも欠かせず、大学での学びのすべてが今の自分の礎になっていると感じています。

Q3 印象的だった学びは?

弱視の講義です。弱視の分類、検査法、治療法などを学びました。検査によっては薬剤を使用するため、不安に思う患者さまもいます。患者さまご家族への説明方法を学生同士で話し合った時には、検査の重要性や薬剤の副作用などを丁寧に伝えることが不安の軽減につながると実感。信頼される視能訓練士になりたいと強く感じた授業でした。

Q4 学生時代の経験は今、仕事でどう活かしていますか?

医療機器の利便性が高まる中でも、視能訓練士の専門知識と経験が必要な業務に携わりたいと、ロービジョンケアや斜視弱視の検査、訓練に力を入れている今の勤務先に就職。講義で聞いた症例にふれ、ケアに携わるたび、専門知識を深める大切さを肌で感じています。大学で学んだ患者さまとのコミュニケーションの取り方も業務に活かしています。患者さまの不安に寄り添い、医師に患者さまの状態を的確に伝える。両者から信頼されることの大切さも学びました。大学での学びを活かすと共に、患者さまと医師をつなぐ「見ること」を支える一員として、今後も学び続けていきます。

鈴木 萌葉さん

健康医療科学部 医療貢献学科
視覚科学専攻
2018年度卒業
(静岡県立浜松湖東高等学校 出身)

就職先

医療法人 安間眼科



詳しい情報は
こちらへアクセス！

健康長寿社会に貢献し、
「チーム医療」で活躍できる
管理栄養士を育成します。

健康で長生きすることが注目される現代社会。健康者や傷病者、高齢者など、幅広い対象者へ病気の予防や改善、健康維持のための栄養ケアが求められています。健康栄養学科では、病院や行政機関、福祉施設をはじめ、さまざまな場で活躍できる管理栄養士を養成。学内の他学科や専攻と連携を図り「チーム医療」を学べる環境も整えています。

特色

- 1 管理栄養士の実践力を養う
豊富な実習科目
チーム医療・多職種連携を視野に入れた『早期体験学習』や学外施設でおこなう『臨地実習』など、実習科目を通じて実践力を高めます。
- 2 管理栄養士国家試験は、
全員受験、全員合格をめざす
自身の理解度と苦手分野の把握のため3年後期から模擬試験を、4年次は特別講義を実施。専門書や問題集が豊富にそろうライブラリーコーナーなど充実した学修環境と、教員のきめ細かな指導で国家試験合格をめざします。
- 3 最先端の実験・実習設備
学科専用棟には最先端の実験・実習設備を配備。NASAが開発した衛生基準に準拠する衛生管理方法など、最新の知識や技術を修得します。

取得できる資格・免許

- ・管理栄養士(国家試験受験資格)
- ・栄養士
- ・栄養教諭一種免許状
- ・食品衛生管理者任用資格*
- ・食品衛生監視員任用資格*
- ・健康運動実践指導者(受験資格)

* 任用資格:採用後、特定の業務に任用される時に必要とされる資格

管理栄養士国家試験合格率
[2021年度]

91.8%

(合格者78名/受験者85名)

4年間の学び [2022年度]

1年次

基礎を学び、現場を感じる

人体の構造や疾病の成り立ち、食品学や調理学の基礎を学びます。また『早期体験学習』では、すべての学生が栄養ケア現場を体験・見学し、専門分野の学修につなげます。

2年次

専門分野を深く学ぶ

『臨床栄養学』『栄養教育論』『公衆栄養学』などの専門分野から多角的に栄養学を学びます。また、『給食経営管理実習』では、食事提供・給食経営の知識を修得します。

Close up

授業紹介

栄養カウンセリング論 (2年次)

自分自身で健康を回復、維持促進するための自律的な栄養摂取につなげるため、病院や保健所などで栄養指導をおこなう際に必要なカウンセリングの基礎知識や手法を学修。栄養教育に活かせるコミュニケーション能力も身につけます。

在宅栄養管理実習 (3年次)

在宅での多角的な栄養ケアの学修を目的とし、学科内や他専攻の管理栄養士、医師、歯科医師、言語聴覚士、視能訓練士など多職種の資格を有する教員が授業を担当。多職種連携の中で管理栄養士として、どのように適切な栄養管理をおこなっていくのかを学びます。



施設と設備



臨床栄養実習室



給食経営管理実習室



理化学実験室

健康栄養多目的演習室
国家試験対策室

▶ 詳細は上記QRコードのAS NAVIへ

主な就職先

- 愛知医科大学病院
- 愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院
- 医療法人英泉会 木村内科
- 地方独立行政法人 桑名市総合医療センター
- 愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院
- 日本赤十字社 高山赤十字病院
- 藤田医科大学病院
- 刈谷市役所
- 日進市役所
- 名古屋市教育委員会
- 社会福祉法人明生会 あさひがおか保育園
- 社会福祉法人 美濃陶生苑
- キュービー
- 九重味淋
- サントリービバレッジサービス
- 敷島製パン
- スギ薬局
- 日本ハムマーケティング

学べること

管理栄養士としての社会的役割や、多角的な栄養ケア、チーム医療の一員として適切な栄養管理が実践できるための知識や技術を修得します

身につく力

- 管理栄養士として健康長寿社会に貢献できる幅広い教養と高度な実践能力
- 他職種と協働しながら適切な栄養管理が遂行できる判断力と豊かなコミュニケーション能力
- 課題に対し科学的根拠に基づいて的確な解決方法を図ることができる科学的思考力

「栄養」と「食」を科学的かつ総合的に考え、行動できるスペシャリストを育成。

3 年次

実践で役立つ力を修得

4週間の『臨地実習』をおこない、健康者や傷病者、要介護者への栄養管理法を学びます。また、総合的な栄養ケア・マネジメントの考え方を修得し、実践力を身につけます。

4 年次

国家試験に向けた 総仕上げと卒業論文

通常講義、集中講義、模擬試験を組み合わせ国家試験対策を進めます。また、国内外の関連文献を抄読し、教員指導のもと卒業論文を執筆します。

Close up

実習の流れ

1 年次後期 『早期体験学習』(3日間)

管理栄養士が活躍する現場を見学し、業務内容や職責を直に学修。事前に各施設における管理栄養士の役割や業務を調べるなど、見学時の理解度が深まるよう指導も受けられます。自らがめざすべき管理栄養士の姿を再認識する機会にもなります。

実習先 名古屋大学医学部附属病院 / 長久手市立長久手給食センター / 愛知淑徳大学クリニック



3 年次前後期 『栄養総合演習 I』(臨地実習事前・事後学修、実習報告会)

臨地実習に向け、今まで学んだ知識と技術を再確認しながら、実習施設からの事前課題に取り組みます。実習に臨むにあたり自身の課題も設定。実習後には、実習での学びや反省点を報告、評価し合う場を設けることで、自身の理解を深め、次の臨地実習につなげます。

3 年次前後期 『臨地実習』(4週間)

総合病院、高齢者施設、給食センター、保健所などの学外施設で、外来・入院患者や在宅療養者への栄養ケアを実践的に学修。栄養指導や献立作成、カンファレンス、ミールラウンド*などを見学、体験し、これまでの学びを確実に修得します。

* 食事場面を観察し、食形態の適性の可否や食事の摂取状況を確認すること

ゼミナール [2022年度]

- 岩崎 祐子 ゼミ
地域で健康的な食選択ができる仕組みづくり
- 植村 和正 ゼミ
糖尿病等の慢性疾患への栄養を含む生活指導
- 榎 裕美 ゼミ
栄養改善に向けた介護予防セルフプログラムの開発
- 加藤 友紀 ゼミ
食品の物性および栄養成分の変動について
- 菅野 友美 ゼミ
でんぷん食品の調理加工に及ぼす添加物の影響について
- 小久保 友貴 ゼミ
運動選手における食事支援策の立案について
- 武山 英磨 ゼミ
健康を保持増進するための社会・環境のあり方について
- 東山 幸恵 ゼミ
重症心身障害児の栄養管理について
- 前田 恵子 ゼミ
一般市民への救命講習普及について
- 三宅 義明 ゼミ
食品に含まれる機能性成分について
- 持丸 由香 ゼミ
給食におけるの食文化の理解と伝承について
- 百合草 誠 ゼミ
口腔機能(咀嚼・嚥下)と食習慣および嗜好性について

Q 学生たちの研究テーマ例

- 地域在住高齢者の食品摂取の多様性および健康関連QOLの実態とその関連について
- 凍結含浸法による食肉の物性的変化と調理特性
- 油ちょう調理において油脂が小麦澱粉に及ぼす影響
- 野菜摂取量に及ぼす関連要因に関する生態学的研究
- 食事形態と血糖値の動態について
- カンキツに含まれるフラボノイド類に関する研究
- 咀嚼回数と体格および嗜好性との関連



Interview

先輩から聞く学科(専攻)のこと

Q₁ この学科(専攻)を志望した理由は?

興味のあることを学んで資格を取得し、その先も資格を活かして自分を成長させていきたいと考えていました。幼少期から食べることは好きでしたが、小学生の頃に母が妹に栄養価を意識して離乳食をつくる姿を見て、生きていく上で栄養は大切な要素なのだ気づきました。「おいしさ」と「栄養」の両面から食にアプローチしたいと思い管理栄養士をめざすようになりました。

Q₂ 印象的だった授業は?

『臨地実習』です。重篤な患者さまも多い総合病院で学ばせていただき、医療現場における管理栄養士の重要性を実感しました。患者さま一人ひとりに寄り添い、正しい栄養知識を指導したり提供方法を工夫したり、食は命をつなぐために欠かせないものだ再認識しました。同時に、栄養や疾病の知識だけでなく、患者さまとの接し方や相手に伝わる話し方など、臨床の場で必要となる知識の幅広さも目の当たりにしました。食品メーカーを考えていた将来の進路も臨地実習を経て医療の場になりました。学び続けられて、自らが一番成長できるのは医療現場だと確信したからです。大学で学ぶ知識がどう活用されるのか肌で感じ、学ぶ目標が明確になった授業です。

Q₃ 学んだことを

今後どう活かしていきたい?

『臨地実習』で接した胃ろう*を造設している患者さまの、「口で食べたい」という一言が忘れられません。健康な時には気づかない感覚ですが、「生きるために栄養を摂る」のではなく、「食事を摂る」ことがいかに幸せかを患者さまから教わりました。口から栄養を摂取できる期間は、その後の回復状況にも影響します。栄養面で治療をサポートし、患者さまの言葉に常に耳を傾け、「食べる」幸福感を届けられる管理栄養士になりたいと心に決めました。また、地域の方々への生活習慣病予防活動にも携わりたいと思います。地元野菜を使った疾病予防教室を開催するなど、日々の食事に気を配って暮らすことで健やかな生活につなげる「かかりつけの管理栄養士」をめざしていきたいです。

* 口から食事を摂れない方や、食べてもむせて込んで肺炎などを起こしやすい方に、おなかに開けた穴にチューブを通し、直接、胃に栄養を入れる栄養投与方法

臼井 新さん

健康医療科学部 健康栄養学科
2021年度卒業
(愛知県立旭野高等学校 出身)

就職先

地方独立行政法人
岐阜県総合医療センター
(管理栄養士)



愛知淑徳大学に関するニーズ調査 結果報告書

【企業・医療施設等対象調査】

健康医療科学部 医療貢献学科
「理学療法学専攻」「臨床検査学専攻」(いずれも仮称)
の設置に関する調査結果 抜粋版

令和4年10月
株式会社 進研アド

企業・医療施設等対象 調査概要

1. 調査目的

2024年4月予定の愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」「食健康科学部 食創造科学科」、「健康医療科学部 医療貢献学科」における「理学療法学専攻」「臨床検査学専攻」、愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」(いずれも仮称)の設置に関する調査、及び愛知淑徳大学「グローバル・コミュニケーション学部」入学定員増に関する調査に関して、企業・施設のニーズを把握する。

2. 調査概要

		企業・医療施設等対象調査
調査対象		企業・医療施設等の採用担当者
調査エリア (発送エリア)		愛知県、岐阜県、三重県、東京都、その他
調査方法		郵送調査
調査対象数	依頼数	1,842企業・施設
	回収数(回収率)	459企業・施設(24.9%)
調査時期		2022年6月20日(月)～2022年7月29日(金)
調査実施機関		株式会社 進研アド

企業・医療施設等対象 調査概要

3. 調査項目

企業・医療施設等対象調査

- ・ 人事採用への関与度
- ・ 本社(本部)／病院所在地
- ・ 業種
- ・ 従業員数
- ・ 正規社員・職員の平均採用人数
- ・ 本年度の採用予定数
- ・ 採用したい学問分野
- ・ 愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」「グローバル・コミュニケーション学部」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の特色に対する魅力度
- ・ 愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」「グローバル・コミュニケーション学部」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の社会的必要性
- ・ 愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」「グローバル・コミュニケーション学部」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」卒業生に対する採用意向
- ・ 愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」「グローバル・コミュニケーション学部」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」卒業生の毎年の採用想定人数

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ



企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

回答企業・施設(回答者)の属性

※本調査は、愛知淑徳大学「食健康科学部 2学科(健康栄養学科、食創造科学科)」「健康医療科学部 医療貢献学科 4専攻(新設2専攻:理学療法学専攻、臨床検査学専攻 既設2専攻:言語聴覚学専攻、視覚科学専攻)」「グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」に対する人材需要を確認するための調査として設計。前述の愛知淑徳大学の3学科と4専攻、及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の卒業生就職先として想定される企業・施設の人事関連業務に携わっている人を対象に調査を実施した。

- 本調査の回答企業・施設は459企業・施設。
- 回答者の人事採用への関与度を聞いたところ、「採用の決裁権があり、選考に関わっている」人は28.1%、「採用の決裁権はないが、選考に関わっている」人が58.4%と、採用や選考にかかわる人事担当者からの意見を聴取できていると考えられる。
- 回答企業・施設の本社所在地は、「愛知県」が61.4%で最も多く、愛知淑徳大学の所在地である地元エリアの企業・施設に意見を聴取できていると考えられる。
- 回答企業・施設の業種としては「卸売・小売」が23.1%で最も多い。次いで「医療業(病院・医院・クリニックなど)」が15.5%、「社会保険・社会福祉・介護事業」が11.1%である。
- 回答企業・施設の従業員数(正規社員・職員)は、「100名～500名未満」が31.4%で最も多い。次いで「50名未満」が19.8%、「500名～1,000名未満」が16.3%と、100名以上の比較的規模が大きい企業・施設が多くみられる。

回答企業・施設の採用状況(過去3か年)／本年度の採用予定数

- 回答企業・施設の平均的な正規社員・職員の採用人数は、「1名～5名未満」が23.7%で最も多い。次いで「10名～20名未満」が17.6%、「5名～10名未満」が15.3%である。
- 回答企業・施設の本年度の採用予定数は、「昨年度並み」が53.4%で最も多い。次いで「増やす」が26.8%である。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

回答企業・施設の採用したい学問分野

- ・回答企業・施設の採用したい学問分野を複数回答で聴取したところ、「学んだ学問分野にはこだわらない」の割合が42.7%で最も高い。次いで「食健康科学部 健康栄養学科」「食健康科学部 食創造科学科」の学びに関連のある「食物・栄養学・食品科学」が20.3%である。同率で「経済・経営・商学」が20.3%である。

愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」「グローバル・コミュニケーション学部」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の特色に対する魅力度

- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」「グローバル・コミュニケーション学部」愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の特色に対する魅力度(※)は、いずれの項目でも5割を超えている。各特色については以下のとおりである。
- ・「A. 〈食健康科学部 健康栄養学科〉食と栄養に関する幅広い知識と高度な実践力を備え、生涯にわたる健康の維持・増進に貢献する管理栄養士を養成します。」の魅力度は68.4%である。
- ・「B. 〈食健康科学部 食創造科学科〉食物の栄養と健康との関連や安全性に関する科学、食品関連の法知識などに加え、分析から商品開発までを実践的に学び、食関連の産業や地域社会に貢献できる人材を育成します。」の魅力度は67.5%である。
- ・「C. 〈健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻〉小児から成人・高齢者まですべての世代に対応できるリハビリテーション専門職としての「理学療法士」を養成します。」の魅力度は54.7%である。
- ・「D. 〈健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻〉最先端の臨床検査技術・知識を学び、チーム医療の一員として、地域医療に活かすことのできる「臨床検査技師」を養成します。」の魅力度は51.0%である。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した企業・施設の割合

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

- 「E. 〈健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻〉やさしさを備え、ことばや聴こえの障がいを的確に理解して改善を図ることのできる「言語聴覚士」を養成します。」の魅力度は58.8%である。
- 「F. 〈健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻〉眼や見え方に関する検査・評価技術や視覚障がいのある方への支援能力に加え、科学的思考力を備えた「視能訓練士」を養成します。」の魅力度は54.5%である。
- 「G. 〈グローバル・コミュニケーション学部〉実用的で高度な英語運用能力とともに、異文化を理解・尊重する力、課題を発見し解決する力、新しいことに積極的に挑戦する力を持つ人材を育成します。」の魅力度は78.9%である。
- 「H. 〈健康栄養科学研究科(修士課程)〉管理栄養士養成課程を持つ食健康科学部や、地域医療の拠点であるAHSMEC(愛知淑徳大学 健康・医療・教育センター)と連携し、栄養や食を科学し健康の維持・増進に貢献する研究者や、多職種間連携においてリーダーシップを発揮できる高度専門職業人を養成します。」の魅力度は64.5%である。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した企業・施設の割合

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻】

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」 を卒業した人材の社会的必要性

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」を卒業した人材の社会的必要性については、94.1% (459企業・施設中、**432企業・施設**)が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業・施設からこれからの社会にとって必要な人材であると捉えられていることがうかがえる。

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」 卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業・施設は、51.0% (459企業・施設中、**234企業・施設**)である。
- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた234企業・施設へ、愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**288人**で、予定している入学定員数40名を大きく上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

<属性別>

◇本社所在地別

- ・「東海」エリアに本社がある企業・施設からの採用意向は、48.6% (364企業・施設中、**177企業・施設**)。採用想定人数の合計は**204人**で、予定している入学定員数を大きく上回っている。愛知淑徳大学の所在地である「愛知県」に本社がある企業・施設からの採用意向は、50.0% (282企業・施設中、**141企業・施設**)。採用想定人数の合計は**164人**で、予定している入学定員数を4倍以上上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻】

◇業種別

- 「医療業(病院・医院・クリニックなど)」の企業・施設からの採用意向は、56.3%(71企業・施設中、**40企業・施設**)。採用想定人数の合計は**61人**で、予定している入学定員数を上回っている。「社会保険・社会福祉・介護事業」の企業・施設からの採用意向は、74.5%(51企業・施設中、**38企業・施設**)。採用想定人数の合計は**47人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇従業員数別

- 従業員数にかかわらず、一定の採用意向がみられる。とくに、従業員数が「100名～500名未満」「500名～1,000名未満」「1,000名～5,000名未満」の企業・施設ではいずれも予定している入学定員数を上回る採用意向がみられる。

◇本年度の採用予定数別

- 本年度の採用予定を「増やす」と回答した企業・施設からの採用意向は54.5%(123企業・施設中、**67企業・施設**)。採用想定人数の合計は**96人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。採用予定を「昨年度並み」と回答した企業・施設からの採用意向は55.5%(245企業・施設中、**136企業・施設**)。採用想定人数の合計は**166人**で、予定している入学定員数を4倍以上上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻】

◇採用したい学問分野別

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」の学びに関連のある「医療技術・リハビリテーション学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業・施設からの採用意向は74.7% (75企業・施設中、**56企業・施設**)。採用想定人数の合計は**80人**で、予定している入学定員数の2倍である。同じく「理学療法学専攻」の学びに関連のある「看護・保健学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業・施設からの採用意向は72.0% (75企業・施設中、**54企業・施設**)。採用想定人数の合計は**72人**で、予定している入学定員数を上回っている。「理学療法学専攻」の学びに関連のある「医・歯・薬学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業・施設からの採用意向は65.2% (46企業・施設中、**30企業・施設**)。採用想定人数の合計は**42人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」の特色に対する魅力度別

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」の特色に魅力を感じている企業・施設からの採用意向は73.7% (251企業・施設中、**185企業・施設**)。採用想定人数の合計は**238人**で、予定している入学定員数を大きく上回っている。

◇社会的必要性別

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」が社会的に「必要だと思う」と回答した企業・施設からの採用意向は52.8% (432企業・施設中、**228企業・施設**)。採用想定人数の合計は**282人**で、予定している入学定員数を大きく上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻】

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」 を卒業した人材の社会的必要性

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」を卒業した人材の社会的必要性については、93.9% (459企業・施設中、**431企業・施設**)が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業・施設からこれからの社会にとって必要な人材であると捉えられていることがうかがえる。

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」 卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業・施設は、45.8% (459企業・施設中、**210企業・施設**)である。
- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた210企業・施設へ、愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**255人**で、予定している入学定員数40名を大きく上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

<属性別>

◇本社所在地別

- ・「東海」エリアに本社がある企業・施設からの採用意向は、43.1% (364企業・施設中、**157企業・施設**)。採用想定人数の合計は**171人**で、予定している入学定員数を4倍以上上回っている。愛知淑徳大学の所在地である「愛知県」に本社がある企業・施設からの採用意向は、44.3% (282企業・施設中、**125企業・施設**)。採用想定人数の合計は**136人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻】

◇業種別

- ・「医療業(病院・医院・クリニックなど)」の企業・施設からの採用意向は、52.1%(71企業・施設中、**37企業・施設**)。採用想定人数の合計は**43人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇従業員数別

- ・従業員数にかかわらず、一定の採用意向がみられる。とくに、従業員数が「100名～500名未満」「1,000名～5,000名未満」の企業・施設ではいずれも予定している入学定員数を上回る採用意向がみられる。

◇本年度の採用予定数別

- ・本年度の採用予定を「増やす」と回答した企業・施設からの採用意向は48.8%(123企業・施設中、**60企業・施設**)。採用想定人数の合計は**86人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。採用予定を「昨年度並み」と回答した企業・施設からの採用意向は49.4%(245企業・施設中、**121企業・施設**)。採用想定人数の合計は**144人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

◇採用したい学問分野別

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」の学びに関連のある「医療技術・リハビリテーション学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業・施設からの採用意向は52.0%(75企業・施設中、**39企業・施設**)。採用想定人数の合計は**44人**で、予定している入学定員数を上回っている。同じく「臨床検査学専攻」の学びに関連のある「看護・保健学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業・施設からの採用意向は61.3%(75企業・施設中、**46企業・施設**)。採用想定人数の合計は**57人**で、予定している入学定員数を上回っている。「臨床検査学専攻」の学びに関連のある「医・歯・薬学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業・施設からの採用意向は63.0%(46企業・施設中、**29企業・施設**)。採用想定人数の合計は**41人**で、予定している入学定員数を上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻】

◇愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」の特色に対する魅力度別

- 愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」の特色に魅力を感じている企業・施設からの採用意向は67.5% (234企業・施設中、**158企業・施設**)。採用想定人数の合計は**203人**で、予定している入学定員数を大きく上回っている。

◇社会的必要性別

- 愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」が社会的に「必要だと思う」と回答した企業・施設からの採用意向は48.0% (431企業・施設中、**207企業・施設**)。採用想定人数の合計は**253人**で、予定している入学定員数を大きく上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻】

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」 を卒業した人材の社会的必要性

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」を卒業した人材の社会的必要性については、94.8% (459企業・施設中、**435企業・施設**)が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業・施設からこれからの社会にとって必要な人材であると捉えられていることがうかがえる。

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」 卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業・施設は、51.4% (459企業・施設中、**236企業・施設**)である。
- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた236企業・施設へ、愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**271人**で、予定している入学定員数40名を大きく上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

<属性別>

◇本社所在地別

- ・「東海」エリアに本社がある企業・施設からの採用意向は、49.2% (364企業・施設中、**179企業・施設**)。採用想定人数の合計は**185人**で、予定している入学定員数を4倍以上上回っている。愛知淑徳大学の所在地である「愛知県」に本社がある企業・施設からの採用意向は、50.4% (282企業・施設中、**142企業・施設**)。採用想定人数の合計は**147人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴聴学専攻】

◇業種別

- ・「医療業(病院・医院・クリニックなど)」の企業・施設からの採用意向は、52.1%(71企業・施設中、**37企業・施設**)。採用想定人数の合計は**41人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇従業員数別

- ・従業員数にかかわらず、一定の採用意向がみられる。とくに、従業員数が「100名～500名未満」「500名～1,000名未満」「1,000名～5,000名未満」の企業・施設ではいずれも予定している入学定員数を上回る採用意向がみられる。

◇本年度の採用予定数別

- ・本年度の採用予定を「増やす」と回答した企業・施設からの採用意向は56.1%(123企業・施設中、**69企業・施設**)。採用想定人数の合計は**93人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。採用予定を「昨年度並み」と回答した企業・施設からの採用意向は55.1%(245企業・施設中、**135企業・施設**)。採用想定人数の合計は**152人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

◇採用したい学問分野別

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴聴学専攻」の学びに関連のある「医療技術・リハビリテーション学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業・施設からの採用意向は66.7%(75企業・施設中、**50企業・施設**)。採用想定人数の合計は**58人**で、予定している入学定員数を上回っている。同じく「言語聴聴学専攻」の学びに関連のある「看護・保健学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業・施設からの採用意向は65.3%(75企業・施設中、**49企業・施設**)。採用想定人数の合計は**53人**で、予定している入学定員数を上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻】

◇愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」の特色に対する魅力度別

- 愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」の特色に魅力を感じている企業・施設からの採用意向は71.1% (270企業・施設中、**192企業・施設**)。採用想定人数の合計は**226人**で、予定している入学定員数を大きく上回っている。

◇社会的必要性別

- 愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」が社会的に「必要だと思う」と回答した企業・施設からの採用意向は53.3% (435企業・施設中、**232企業・施設**)。採用想定人数の合計は**266人**で、予定している入学定員数を大きく上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻】

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」 を卒業した人材の社会的必要性

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」を卒業した人材の社会的必要性については、94.1% (459企業・施設中、**432企業・施設**)が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業・施設からこれからの社会にとって必要な人材であると捉えられていることがうかがえる。

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」 卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業・施設は、47.5% (459企業・施設中、**218企業・施設**)である。
- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた218企業・施設へ、愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**253人**で、予定している入学定員数40名を大きく上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

<属性別>

◇本社所在地別

- ・「東海」エリアに本社がある企業・施設からの採用意向は、45.9% (364企業・施設中、**167企業・施設**)。採用想定人数の合計は**174人**で、予定している入学定員数を4倍以上上回っている。愛知淑徳大学の所在地である「愛知県」に本社がある企業・施設からの採用意向は、46.8% (282企業・施設中、**132企業・施設**)。採用想定人数の合計は**140人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻】

◇業種別

- ・「医療業(病院・医院・クリニックなど)」の企業・施設からの採用意向は、47.9%(71企業・施設中、**34企業・施設**)。採用想定人数の合計は**40人**で、予定している入学定員数と同数である。

◇従業員数別

- ・従業員数にかかわらず、一定の採用意向がみられる。とくに、従業員数が「100名～500名未満」「1,000名～5,000名未満」の企業・施設ではいずれも予定している入学定員数を上回る採用意向がみられる。

◇本年度の採用予定数別

- ・本年度の採用予定を「増やす」と回答した企業・施設からの採用意向は56.9%(123企業・施設中、**70企業・施設**)。採用想定人数の合計は**93人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。採用予定を「昨年度並み」と回答した企業・施設からの採用意向は46.1%(245企業・施設中、**113企業・施設**)。採用想定人数の合計は**132人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

◇採用したい学問分野別

- ・愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」の学びに関連のある「医療技術・リハビリテーション学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業・施設からの採用意向は52.0%(75企業・施設中、**39企業・施設**)。採用想定人数の合計は**47人**で、予定している入学定員数を上回っている。同じく「視覚科学専攻」の学びに関連のある「看護・保健学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業・施設からの採用意向は46.7%(75企業・施設中、**35企業・施設**)。採用想定人数の合計は**42人**で、予定している入学定員数を上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻】

◇愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」の特色に対する魅力度別

- 愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」の特色に魅力を感じている企業・施設からの採用意向は67.6% (250企業・施設中、**169企業・施設**)。採用想定人数の合計は**204人**で、予定している入学定員数を大きく上回っている。

◇社会的必要性別

- 愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」が社会的に「必要だと思う」と回答した企業・施設からの採用意向は49.8% (432企業・施設中、**215企業・施設**)。採用想定人数の合計は**249人**で、予定している入学定員数を大きく上回っている。

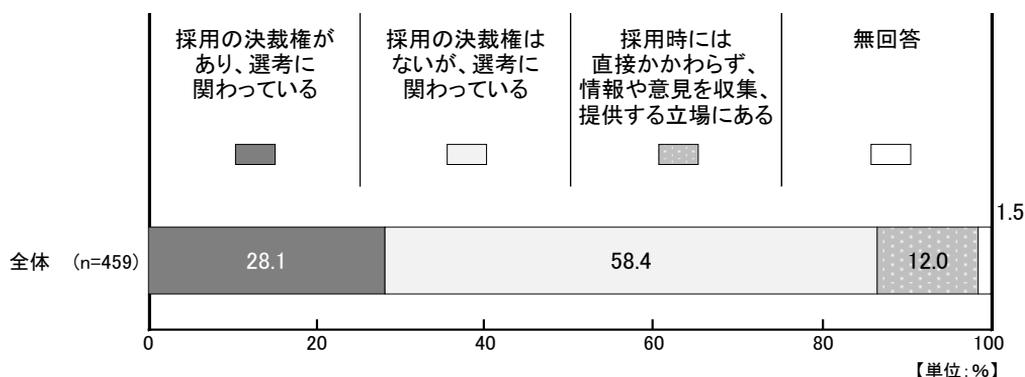
企業・医療施設等対象 調査結果



回答企業・施設(回答者)の属性(人事採用への関与度/ 本社(本部)／病院所在地)

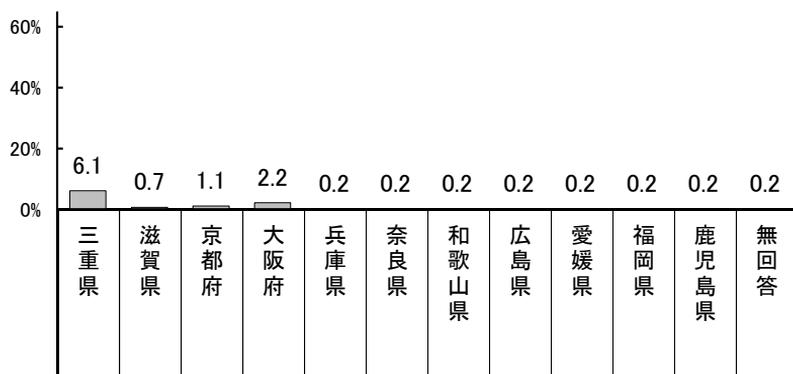
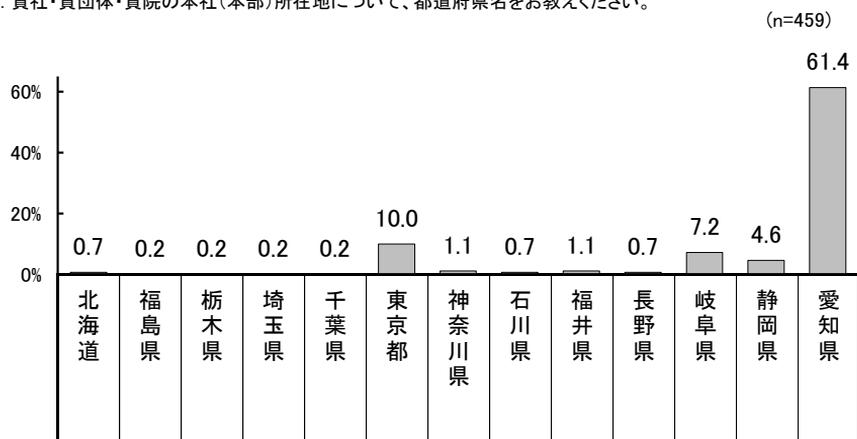
■人事採用への関与度

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。(あてはまる番号1つに○)



■本社(本部)／病院所在地

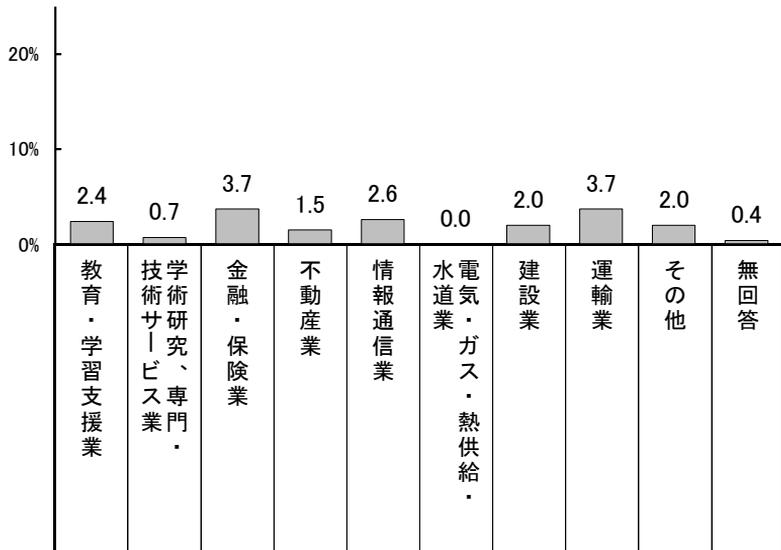
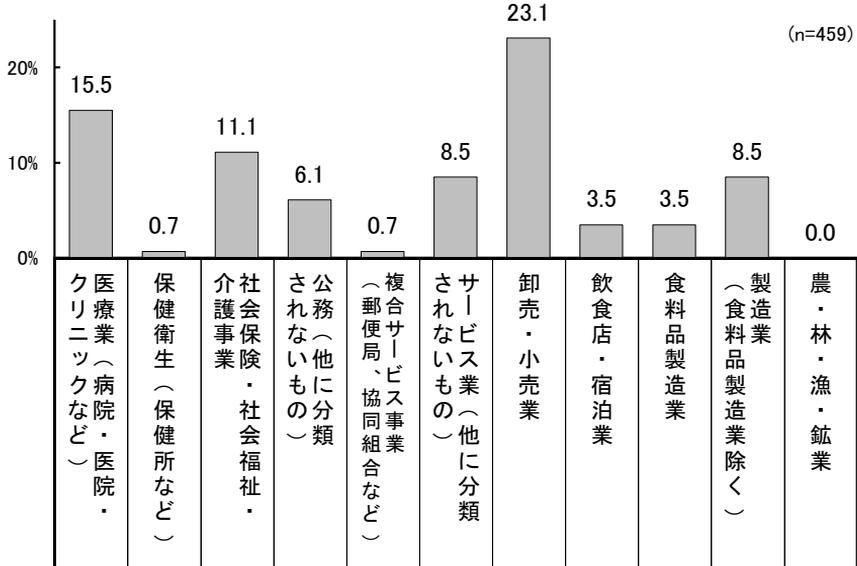
Q2. 貴社・貴団体・貴院の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。



回答企業・施設(回答者)の属性(業種)

■業種

Q3. 貴社・貴団体・貴院の業種について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



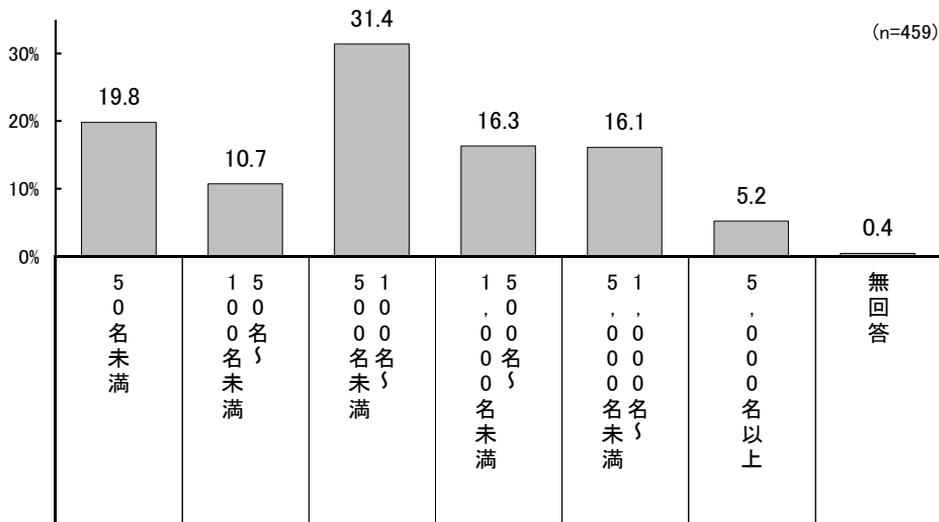
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100.0%とはならない

回答企業・施設(回答者)の属性

(従業員数/正規社員・職員の平均採用人数)

■従業員数

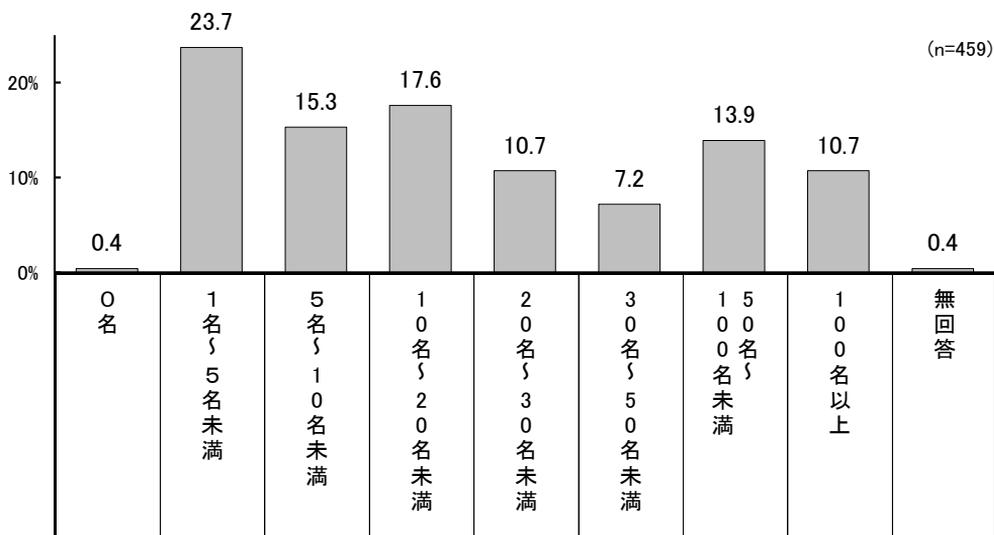
Q4. 貴社・貴団体・貴院の従業員数(正規社員・正規職員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100.0%とはならない

■正規社員・職員の平均採用人数

Q5. 貴社・貴団体・貴院の過去3か年の平均的な正規社員・正規職員の採用数について、お教えてください。(あてはまる番号1つに○)

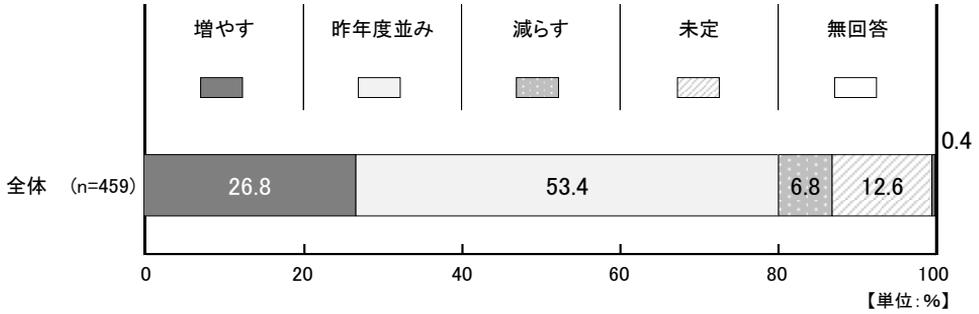


※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100.0%とはならない

本年度の採用予定数

■本年度の採用予定数

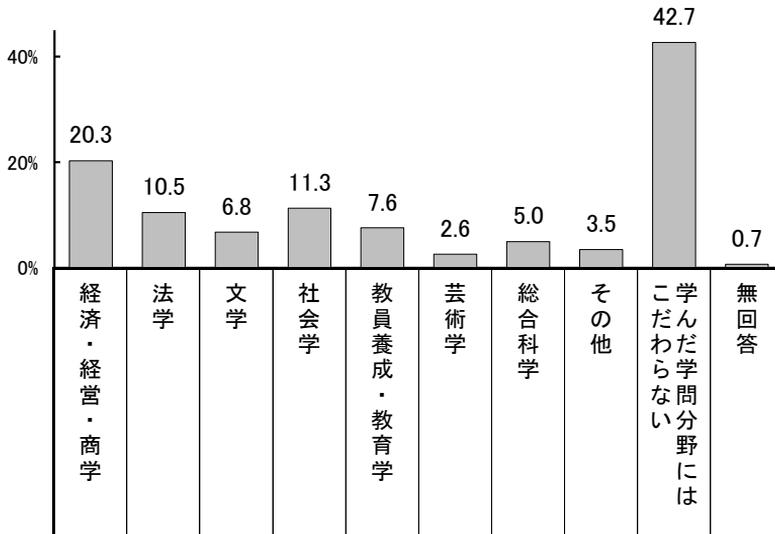
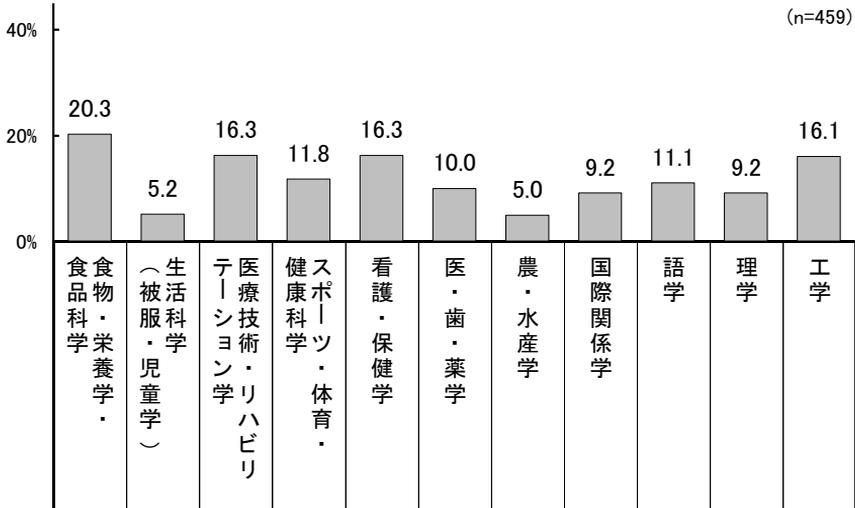
Q6. 貴社・貴団体・貴院の本年度の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)



採用したい学問分野

■採用したい学問分野

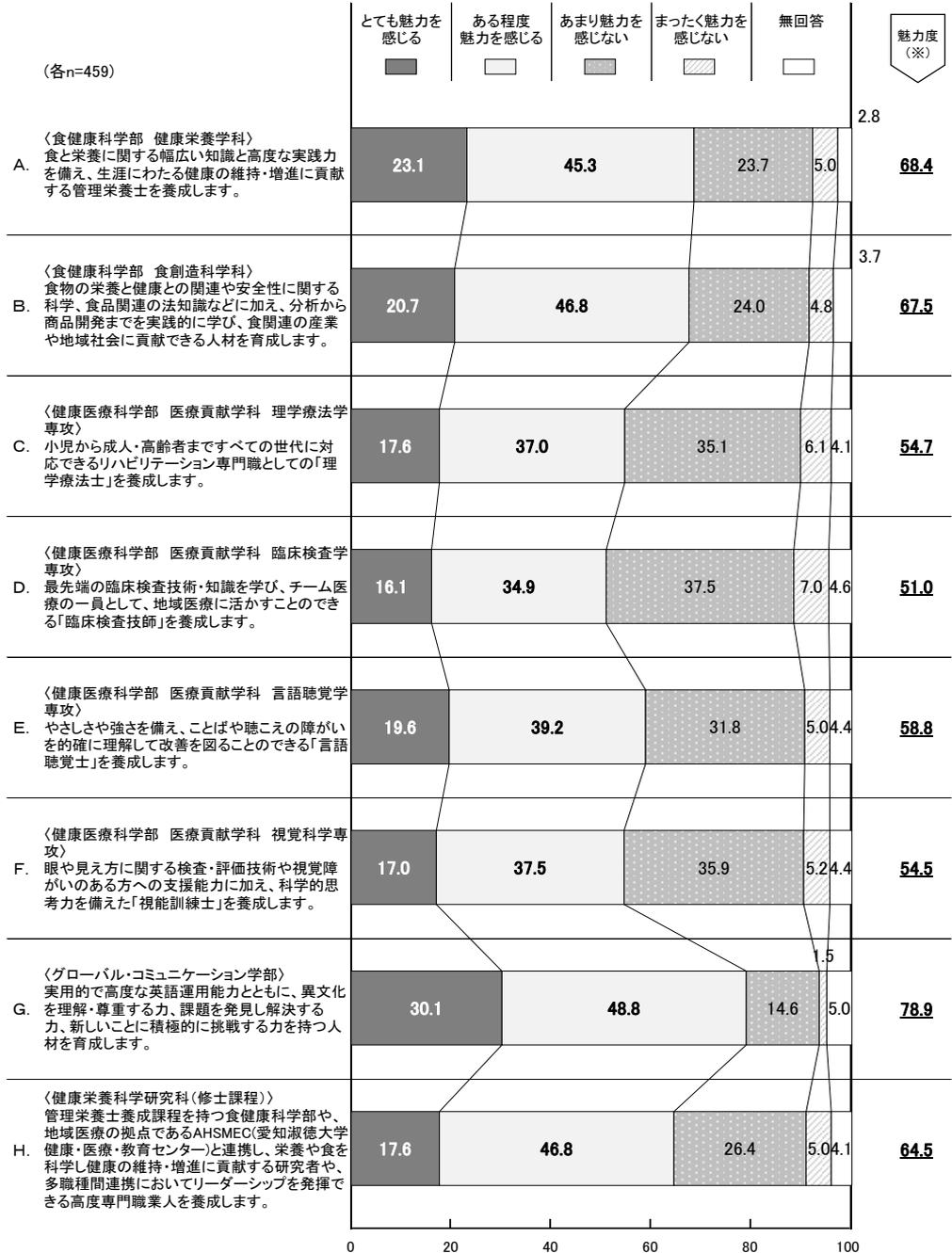
Q7. 貴社・貴団体・貴院では、今後、大学や大学院でどのような学問分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか。
(あてはまる番号すべてに○)



愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」
 「グローバル・コミュニケーション学部」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の特色に対する魅力度

■愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」
 「グローバル・コミュニケーション学部」愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の特色に対する魅力度

Q8. 愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)には、以下のような特色があります。貴社・貴団体・貴院(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれどの程度魅力に感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



※魅力度 = 「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の割合

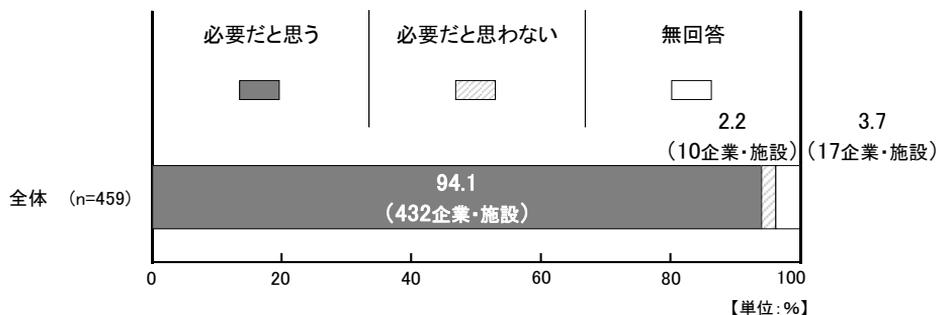
※魅力度は、人数をもとに%を算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、「とても魅力を感じる」と「ある程度魅力を感じる」を合計した割合と必ずしも一致しない

※構成比は小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100.0%とはならない

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」の社会的必要性／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

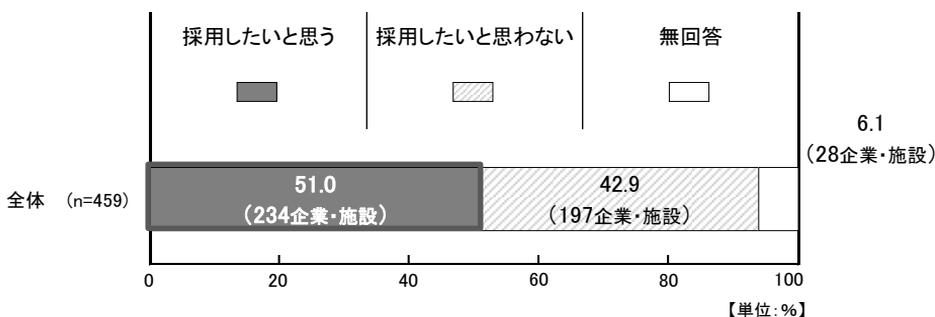
■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)は、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)は、これからの社会にとって必要だと思いますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)では、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)を卒業・修了した学生を、採用したいと思えますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



「採用したいと思う」と答えた234企業・施設のみ抽出

■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10でいずれかの学科・専攻の卒業生・修了生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。「1. 採用したいと思う」と回答された学科・専攻を卒業・修了した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

標本数	単位	1名	2名	3名	4名	5名 ～ 9名	10名 以上	⇒
		%	66.2%	13.2%	2.6%	0.9%	1.3%	
全体	234	企業・施設数	155	31	6	2	3	200
		名	155	62	18	8	15	30

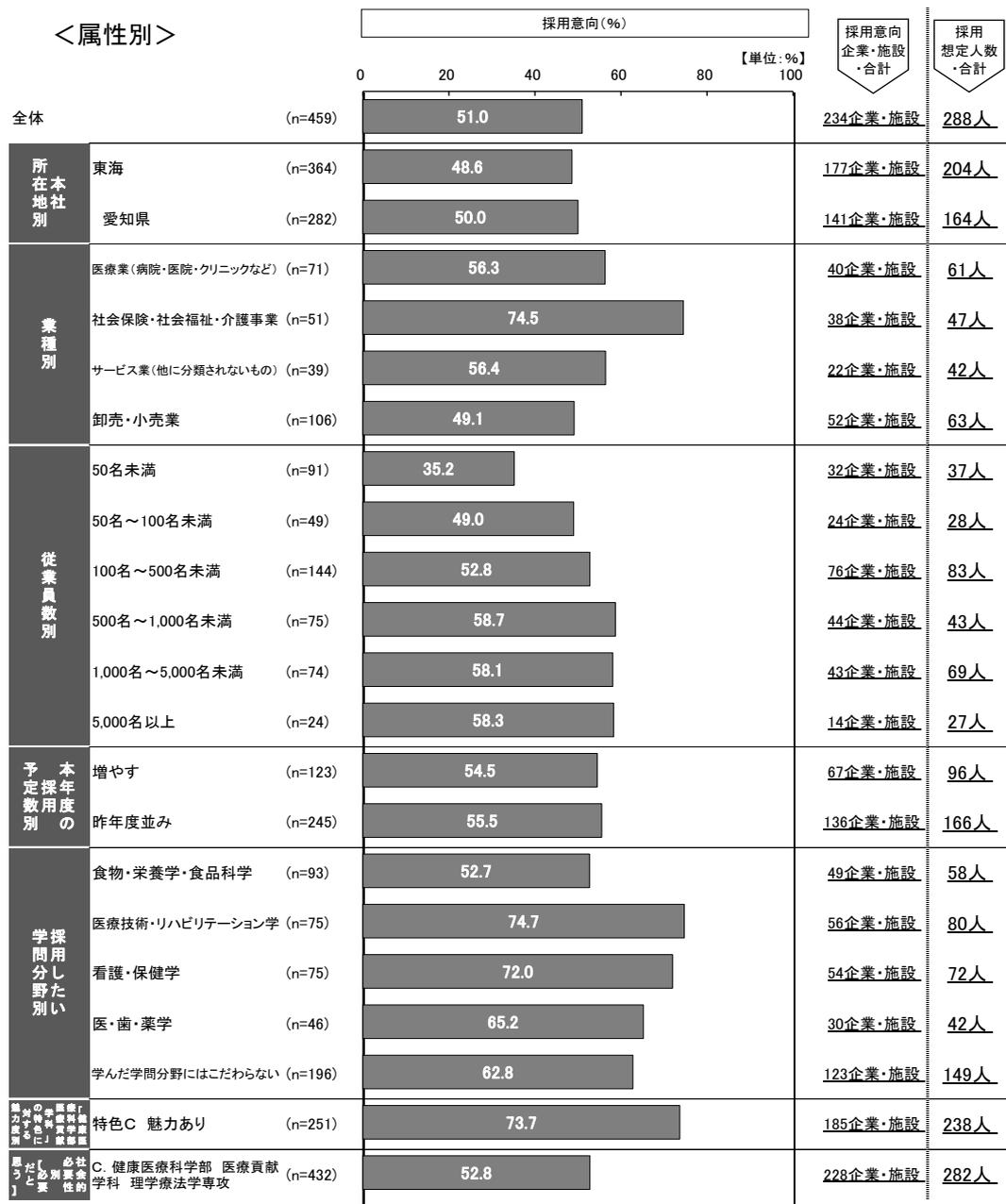
※ 毎年の採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

（お示し
※）毎
年の採
用企
業・
施設
の採
用想
定人
数・
人数
を計
算

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

※愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した企業・施設を【採用意向企業・施設】と定義し、さらに【採用意向企業・施設】のうち、Q11で回答した企業・施設が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。

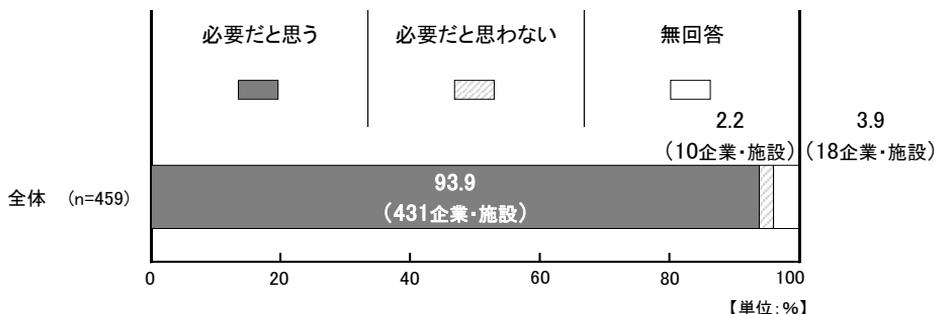


※ 採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」の社会的必要性／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

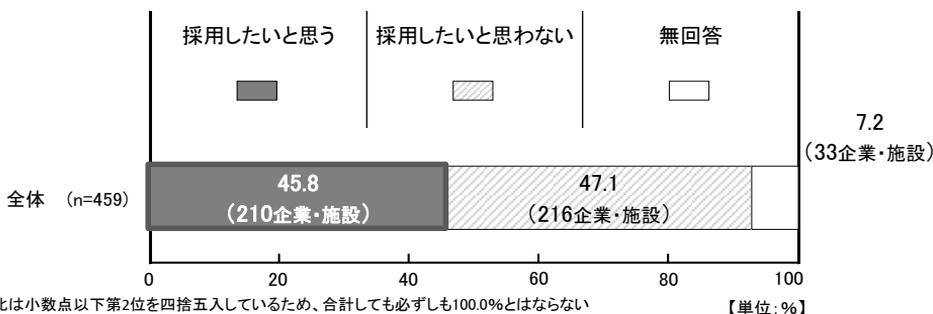
■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)は、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)は、これからの社会にとって必要だと思えますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)では、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)を卒業・修了した学生を、採用したいと思えますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100.0%とはならない

「採用したいと思う」と答えた210企業・施設のみ抽出

■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10でいずれかの学科・専攻の卒業生・修了生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。「1. 採用したいと思う」と回答された学科・専攻を卒業・修了した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

標本数	単位	1名	2名	3名	4名	5名～9名	10名以上
全体	%	67.6%	11.0%	2.9%	0.5%	1.4%	1.4%
	企業・施設数	142	23	6	1	3	3
	名	142	46	18	4	15	30

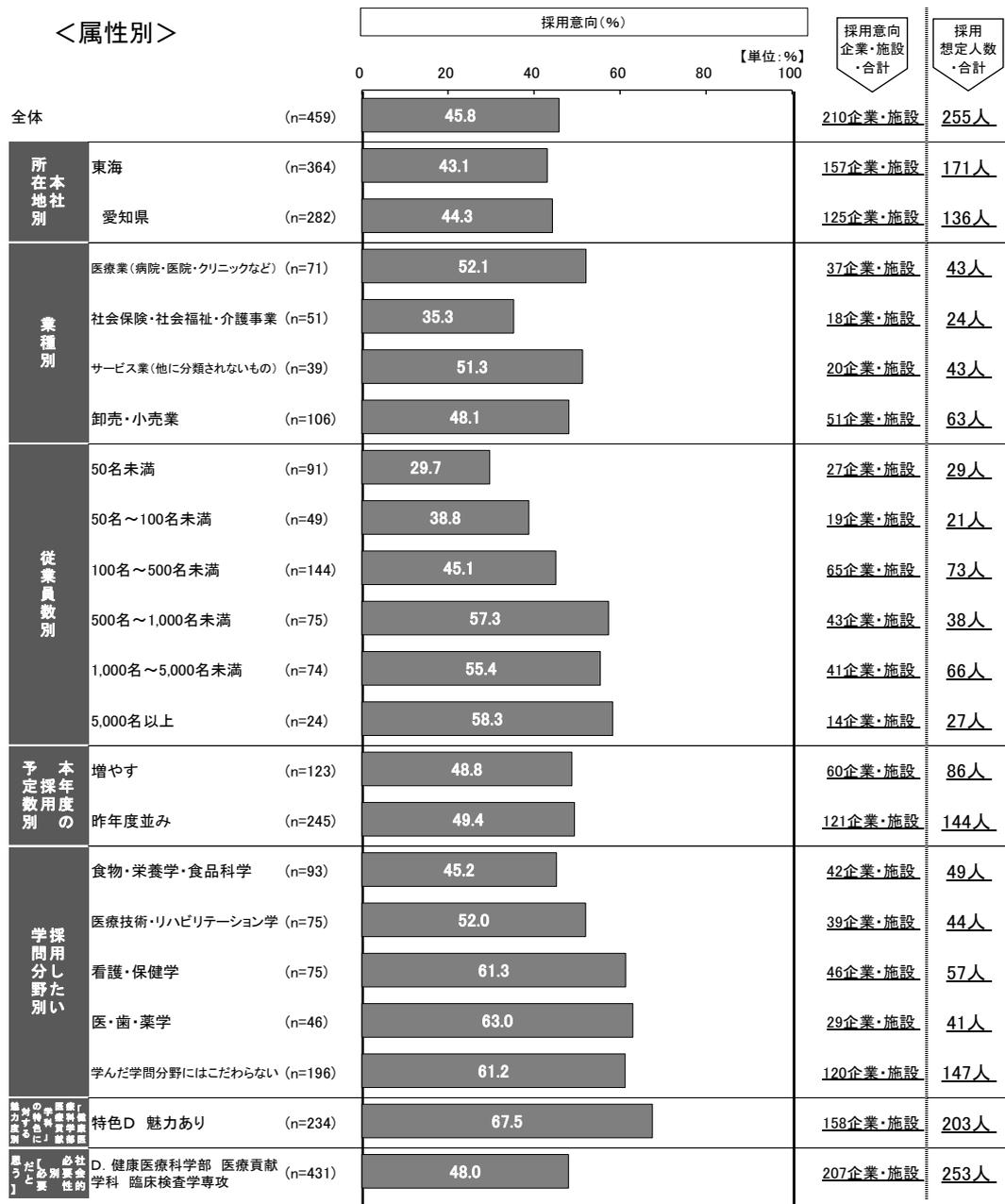
お示し毎年の採用想定人数を計す
 (※) びたの採用想定人数を計す
 ⇒ 178
 255

※ 毎年の採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

※愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した企業・施設を【採用意向企業・施設】と定義し、さらに【採用意向企業・施設】のうち、Q11で回答した企業・施設が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。

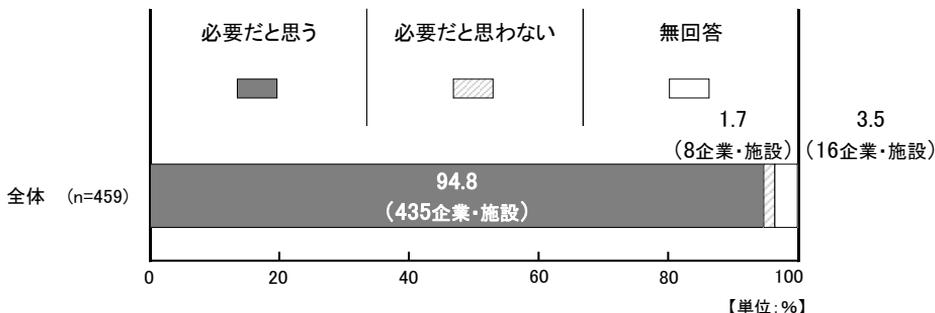


※ 採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」の社会的必要性／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

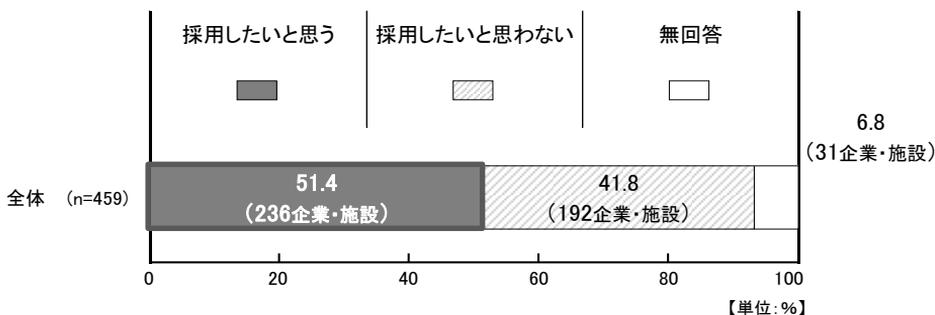
■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)は、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)は、これからの社会にとって必要だと思いますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)では、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)を卒業・修了した学生を、採用したいと思えますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



「採用したいと思う」と答えた236企業・施設のみ抽出

■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10でいずれかの学科・専攻の卒業生・修了生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。「1. 採用したいと思う」と回答された学科・専攻を卒業・修了した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

標本数	単位	1名	2名	3名	4名	5名～9名	10名以上	⇒	
		%	71.2%	11.9%	1.7%	0.0%	0.4%		1.3%
全体	236	企業・施設数	168	28	4	0	1	3	204
		名	168	56	12	0	5	30	271

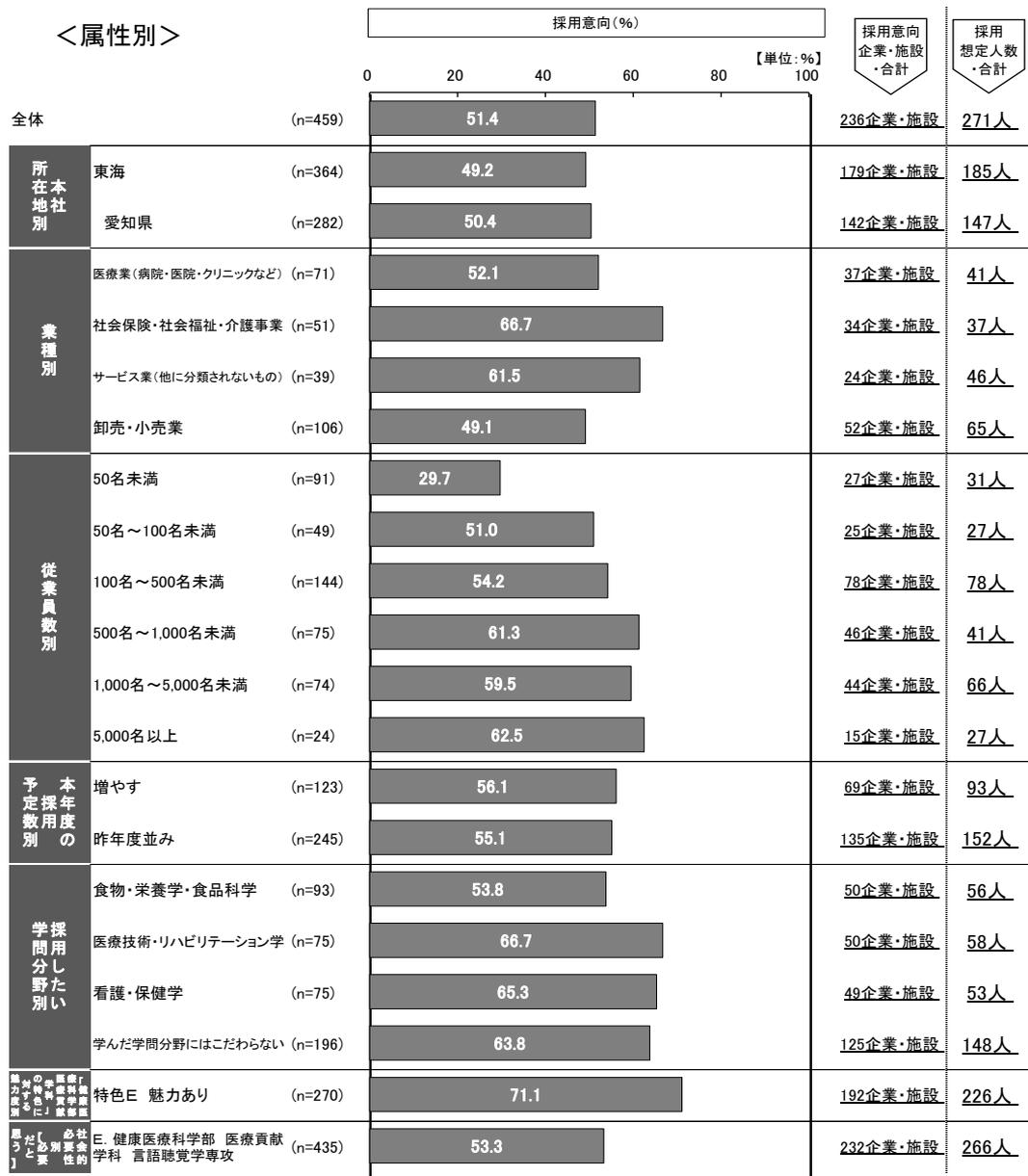
※ 毎年の採用想定人数・合計
(※) びの採用企業・想定施設人数を計

※ 毎年の採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

※愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した企業・施設を【採用意向企業・施設】と定義し、さらに【採用意向企業・施設】のうち、Q11で回答した企業・施設が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。

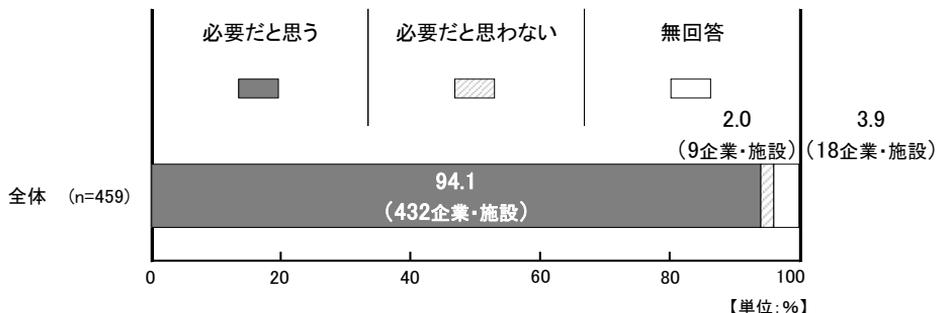


※ 採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」の社会的必要性／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

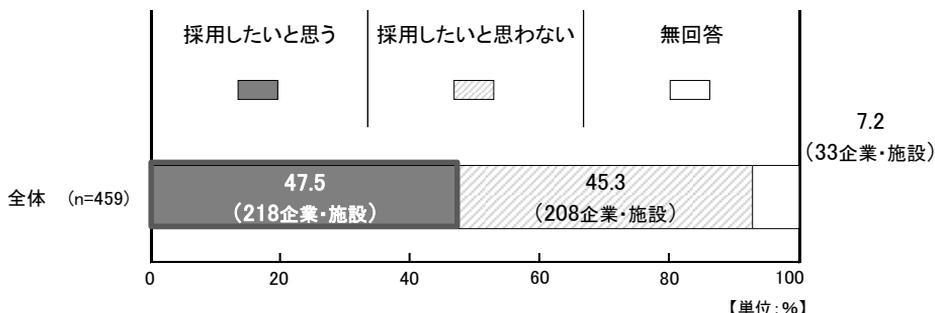
■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)は、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)は、これからの社会にとって必要だと思いますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)では、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)を卒業・修了した学生を、採用したいと思えますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



「採用したいと思う」と答えた218企業・施設のみ抽出

■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10でいずれかの学科・専攻の卒業生・修了生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。「1. 採用したいと思う」と回答された学科・専攻を卒業・修了した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

標本数	単位	1名	2名	3名	4名	5名～9名	10名以上	お示し (※) 毎 年の 採用 企業 ・ 施設 数 ・ 人数 を 計 算		
		%	企業・施設数	名	%	企業・施設数	名		%	企業・施設数
全体	218	%	71.1%	9.2%	2.8%	0.0%	0.9%	1.4%	⇒	
		企業・施設数	155	20	6	0	2	3		186
		名	155	40	18	0	10	30		253

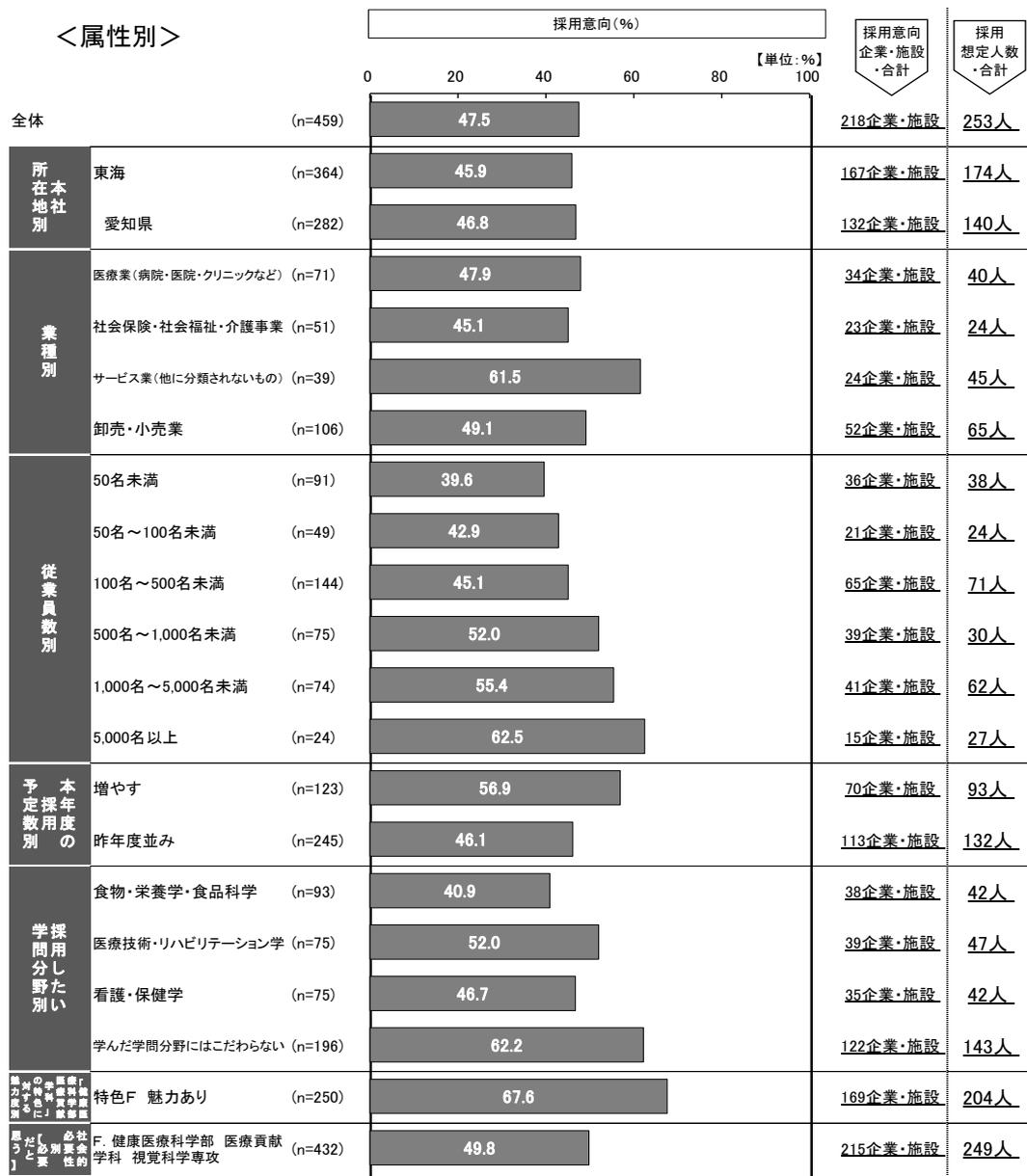
※ 毎年の採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」卒業生に対する採用意向／採用想定人数<属性別>

■愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」卒業生に対する採用意向／採用想定人数<属性別>

※愛知淑徳大学「健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した企業・施設を【採用意向企業・施設】と定義し、さらに【採用意向企業・施設】のうち、Q11で回答した企業・施設が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。

<属性別>



※ 採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

卷末資料 調査票



調査票

愛知淑徳大学に関するアンケート

愛知淑徳大学では2024年(令和6年)4月より、「食健康科学部 健康栄養学科」「食健康科学部 食創造科学科」、大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」(いずれも仮称)を新設するとともに、「健康医療科学部 医療貢献学科」に「理学療法専攻」、「臨床検査学専攻」を新設し、「グローバル・コミュニケーション学部」の入学定員の増員を構想しています。このアンケートは採用ご担当者の皆様からご意見を伺いし、より充実した大学や学部・学科・研究科にするための参考資料とさせていただきます。

このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※このアンケートや同封した資料に記載されている事項はすべて予定であり、内容が変更になる可能性があります。

はじめに、貴社・貴団体・貴院についてお伺いいたします。

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

- 採用の決裁権があり、選考に関わっている
- 採用の決裁権はないが、選考に関わっている
- 採用時には直接かかわらず、情報や意見を収集、提供する立場にある

Q2. 貴社・貴団体・貴院の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。

本社(本部)/病院
所在地

都・道・府・県 ←1つに○

Q3. 貴社・貴団体・貴院の業種について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-----------------------------|-------------------------|-------------------|
| 1. 医療業(病院・医院・クリニックなど) | 7. 卸売・小売業 | 14. 金融・保険業 |
| 2. 保健衛生(保健所など) | 8. 飲食店・宿泊業 | 15. 不動産業 |
| 3. 社会保険・社会福祉・介護事業 | 9. 食料品製造業 | 16. 情報通信業 |
| 4. 公務(他に分類されないもの) | 10. 製造業(食料品製造業除く) | 17. 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| 5. 複合サービス事業
(郵便局、協同組合など) | 11. 農・林・漁・鉱業 | 18. 建設業 |
| 6. サービス業(他に分類されないもの) | 12. 教育・学習支援業 | 19. 運輸業 |
| | 13. 学術研究、専門・
技術サービス業 | 20. その他 |

Q4. 貴社・貴団体・貴院の従業員数(正規社員・正規職員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------------|------------------|--------------------|
| 1. 50名未満 | 3. 100名～500名未満 | 5. 1,000名～5,000名未満 |
| 2. 50名～100名未満 | 4. 500名～1,000名未満 | 6. 5,000名以上 |

Q5. 貴社・貴団体・貴院の過去3か年の平均的な正規社員・正規職員の採用数について、お教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|---------------|
| 1. 0名 | 4. 10名～20名未満 | 7. 50名～100名未満 |
| 2. 1名～5名未満 | 5. 20名～30名未満 | 8. 100名以上 |
| 3. 5名～10名未満 | 6. 30名～50名未満 | |

Q6. 貴社・貴団体・貴院の本年度の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------|--------|
| 1. 増やす | 3. 減らす |
| 2. 昨年度並み | 4. 未定 |

裏面へ続く→

調査票

Q7. 貴社・貴団体・貴院では、今後、大学や大学院でどのような学問分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|--------------------|--------------|---------------------|
| 1. 食物・栄養学・食品科学 | 8. 国際関係学 | 15. 社会学 |
| 2. 生活科学(被服・児童学) | 9. 語学 | 16. 教員養成・教育学 |
| 3. 医療技術・リハビリテーション学 | 10. 理学 | 17. 芸術学 |
| 4. スポーツ・体育・健康科学 | 11. 工学 | 18. 総合科学 |
| 5. 看護・保健学 | 12. 経済・経営・商学 | 19. その他 |
| 6. 医・歯・薬学 | 13. 法学 | 20. 学んだ学問分野にはこだわらない |
| 7. 農・水産学 | 14. 文学 | |

愛知淑徳大学では、2024年(令和6年)4月に、「食健康科学部 健康栄養学科」「食健康科学部 食創造科学科」、大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」(いずれも仮称)を新設するとともに、「健康医療科学部 医療貢献学科」に「理学療法学専攻」、「臨床検査学専攻」、「グローバル・コミュニケーション学部」の入学定員の増員を構想しています。

※ ここからは、アンケートに同封している資料をご覧いただいた上でお答えください ※

Q8. 愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)には、以下のような特色があります。
貴社・貴団体・貴院(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれどの程度魅力に感じますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	まったく魅力を感じない
例. ○○○します。		1	2	3	4
食健康科学部	健康栄養学科 A. 食と栄養に関する幅広い知識と高度な実践力を備え、生涯にわたる健康の維持・増進に貢献する管理栄養士を養成します。	1	2	3	4
	食創造科学科 B. 食物の栄養と健康との関連や安全性に関する科学、食品関連の法知識などに加え、分析から商品開発までを実践的に学び、食関連の産業や地域社会に貢献できる人材を育成します。	1	2	3	4
健康医療科学部	理学療法学専攻 C. 小児から成人・高齢者まですべての世代に対応できるリハビリテーション専門職としての「理学療法士」を養成します。	1	2	3	4
	臨床検査学専攻 D. 最先端の臨床検査技術・知識を学び、チーム医療の一員として、地域医療に活かすことのできる「臨床検査技師」を養成します。	1	2	3	4
医療貢献学科	言語聴覚学専攻 E. やさしさや強さを備え、ことばや聴こえの障がいをも的確に理解して改善を図ることのできる「言語聴覚士」を養成します。	1	2	3	4
	視覚科学専攻 F. 眼や見え方に関する検査・評価技術や視覚障がいのある方への支援能力に加え、科学的思考力を備えた「視能訓練士」を養成します。	1	2	3	4
グローバル・コミュニケーション学部 (修士課程)	健康栄養科学研究科 G. 実用的で高度な英語運用能力とともに、異文化を理解・尊重する力、課題を発見し解決する力、新しいことに積極的に挑戦する力を持つ人材を育成します。	1	2	3	4
	H. 管理栄養士養成課程を持つ食健康科学部や、地域医療の拠点であるAHSMEC(愛知淑徳大学 健康・医療・教育センター)と連携し、栄養や食を科学し健康の維持・増進に貢献する研究者や、多職種間連携においてリーダーシップを発揮できる高度専門職業人を養成します。	1	2	3	4

調査票

- Q9. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)は、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)は、これからの社会にとって必要だと思われるか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		1.必要だと思う	2.必要だと思わない
A.	食健康科学部 健康栄養学科	→ 1	2
B.	食健康科学部 食創造科学科	→ 1	2
C.	健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法専攻	→ 1	2
D.	健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査専攻	→ 1	2
E.	健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚専攻	→ 1	2
F.	健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻	→ 1	2
G.	グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科	→ 1	2
H.	健康栄養科学研究科 健康栄養科学専攻(修士課程)	→ 1	2

- Q10. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)では、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)を卒業・修了した学生を、採用したいと思われるか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		1.採用したいと思う	2.採用したと思わない
A.	食健康科学部 健康栄養学科	→ 1	2
B.	食健康科学部 食創造科学科	→ 1	2
C.	健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法専攻	→ 1	2
D.	健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査専攻	→ 1	2
E.	健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚専攻	→ 1	2
F.	健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻	→ 1	2
G.	グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科	→ 1	2
H.	健康栄養科学研究科 健康栄養科学専攻(修士課程)	→ 1	2

- Q11. Q10でいずれかの学科・専攻の卒業生・修了生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。

「1. 採用したいと思う」と回答された学科・専攻を卒業・修了した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	1名	2名	3名	4名	5名～9名	10名以上	
A.	食健康科学部 健康栄養学科	1	2	3	4	5	6
B.	食健康科学部 食創造科学科	1	2	3	4	5	6
C.	健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法専攻	1	2	3	4	5	6
D.	健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査専攻	1	2	3	4	5	6
E.	健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚専攻	1	2	3	4	5	6
F.	健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻	1	2	3	4	5	6
G.	グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科	1	2	3	4	5	6
H.	健康栄養科学研究科 健康栄養科学専攻(修士課程)	1	2	3	4	5	6

～質問は以上です。ご協力ありがとうございました。～

健康医療科学部 医療貢献学科[既設2専攻]

言語聴覚学専攻

やさしさや強さを備え、ことばや聴こえの障がいをも的確に理解して改善を図ることのできる言語聴覚士を養成します。

- 特色**
- ▶ 「言語聴覚士」の国家試験受験資格が取得可能
 - ▶ 言語聴覚士、医師、音響・言語学者らによる専門教育
 - ▶ 全国80施設の実習先で高い臨床能力と人間性を養う

2021年度 国家試験合格率 **合格率 82.9%** (受験者数 41名 / 合格者数 34名)
全国平均 合格率 **75.0%**

- 主な就職先
- 愛知学院大学歯学部附属病院
 - 愛知県青い鳥医療療育センター
 - JA愛知厚生連 知多厚生病院
 - 国立病院機構 東名古屋病院
 - 信州大学医学部附属病院
 - 東京慈恵会医科大学附属病院
 - 豊田市こども発達センター
 - 名古屋市立大学病院
 - 名古屋市総合リハビリテーションセンター
 - 北海道立子ども総合医療・療育センター

視覚科学専攻

眼や見え方に関する検査・評価技術や視覚障がいのある方への支援能力に加え、科学的思考力を備えた視能訓練士を養成します。

- 特色**
- ▶ 「視能訓練士」の国家試験受験資格が取得可能
 - ▶ 「見る」ということを科学的に学ぶ
 - ▶ 多くのエキスパートたちから生きた知識を修得

2021年度 国家試験合格率 **合格率 94.9%** (受験者数 39名 / 合格者数 37名)
全国平均 合格率 **91.8%**

- 主な就職先
- あいち小児保健医療総合センター
 - 眼科杉田病院
 - 大雄会第一病院
 - 地域医療機能推進機構 中京病院
 - 名古屋市立大学病院
 - 名古屋大学医学部附属病院
 - 成田記念病院
 - 藤田医科大学病院
 - 三重大学医学部附属病院
 - 安間眼科

設置概要(予定)

修業年限：4年
開設時期：2024年4月
入学定員：医療貢献学科(160名)
理学療法学専攻(40名) 臨床検査学専攻(40名)
言語聴覚学専攻(40名) 視覚科学専攻(40名)

開設場所：愛知淑徳大学 長久手キャンパス

学 位：学士(健康医療科学)(Bachelor of Health and Medical Sciences)

学 費：■ 理学療法学専攻
入学金を含めた初年次納入金：1,600,000円
【参考】近隣の類似学部・学科の初年次納入金…1,700,000円～1,820,000円

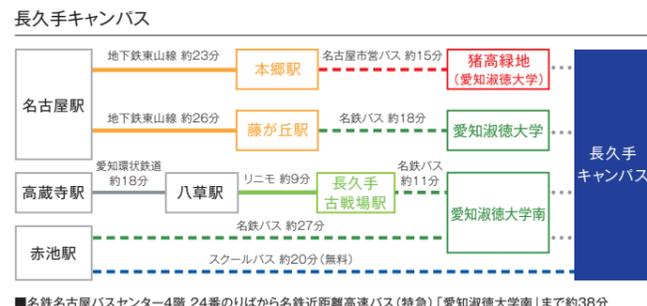
■ 臨床検査学専攻
入学金を含めた初年次納入金：1,600,000円
【参考】近隣の類似学部・学科の初年次納入金…1,650,000円～1,850,000円

■ 言語聴覚学専攻
入学金を含めた初年次納入金：1,570,000円
【参考】近隣の類似学部・学科の初年次納入金…1,340,000円～1,642,000円

■ 視覚科学専攻
入学金を含めた初年次納入金：1,570,000円
【参考】近隣の類似学部・学科の初年次納入金…1,200,000円～1,800,000円
右記の各大学HPによる(2022年4月時点)。

【参考】近隣の類似する学部・学科

- 理学療法学専攻
- ・中部大学 生命健康科学部 理学療法学科
 - ・名古屋学院大学 リハビリテーション学部 理学療法学科
 - ・藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科
- 臨床検査学専攻
- ・修文大学 医療科学部 臨床検査学科
 - ・中部大学 生命健康科学部 生命医科学科
 - ・藤田医科大学 医療科学部 医療検査学科
- 言語聴覚学専攻
- ・愛知学院大学 心身科学部 健康科学科
 - ・聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科
 - ・東海学院大学 人間関係学部 心理学科
- 視覚科学専攻
- ・大阪人間科学大学 人間科学部 医療福祉学科 視能訓練専攻
 - ・北里大学 医療衛生学部 リハビリテーション学科 視覚機能療法学専攻
 - ・平成医療短期大学 リハビリテーション学科 視能療法専攻



愛知淑徳大学 お問い合わせ アドミッションセンター

〒464-8671 名古屋市千種区桜が丘23
TEL.(052)781-7084(直通) https://www.aasa.ac.jp/

- 長久手キャンパス 〒480-1197 愛知県長久手市片平二丁目9
- 【文 学 部】国文学科/総合英語学科/教育学科 【人 間 情 報 学 部】人間情報学科(感性工学専攻)(データサイエンス専攻) 【心 理 学 部】心理学科
- 【創 造 表 現 学 部】創造表現学科(創作表現専攻)(メディアプロデュース専攻)(建築・インテリアデザイン専攻)
- 【健康医療科学部】医療貢献学科(言語聴覚学専攻)(視覚科学専攻) (NEW 理学療法学専攻(仮称・設置構想中))(NEW 臨床検査学専攻(仮称・設置構想中))
- スポーツ・健康医科学科(スポーツ・健康科学専攻)(救急救命学専攻)
- 【福 祉 貢 献 学 部】福祉貢献学科(社会福祉専攻)(子ども福祉専攻)
- 【NEW 食健康科学部(仮称・設置構想中)】健康栄養学科 / 【NEW 食創造科学科(仮称・設置構想中)】

- 星が丘キャンパス 〒464-8671 名古屋市千種区桜が丘23
- 【交 流 文 化 学 部】交流文化学科(ランゲージ専攻)(国際交流・観光専攻) 【ビ ジ ネ ス 学 部】ビジネス学科
- 【グ ロー バ ル ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部】グローバル・コミュニケーション学科

記載の内容は現在構想中の予定であり、変更される可能性があります。

健康医療科学部

医療貢献学科

Faculty of Health and Medical Sciences | Department of Medical Sciences

- NEW 理学療法学専攻 (仮称・設置構想中)
- NEW 臨床検査学専攻 (仮称・設置構想中)
- 言語聴覚学専攻 視覚科学専攻

「理学療法学」と「臨床検査学」が加わり、
全世代を対象としたチーム医療に貢献。



2024年4月
開設予定

記載の内容は現在構想中の予定であり、変更される可能性があります。

「理学療法」と「臨床検査」が加わり 予防と診療における チーム医療・健康増進に貢献。

急速な高齢化や医療技術の高度化に伴い、多様な医療専門職がそれぞれの専門性を発揮して、主治医とともに業務を分担する「チーム医療」がますます強く求められています。また、医療従事者が療養者の生活の場に向いて「在宅医療」に貢献する重要性も高まっています。

「違いを共に生きる」という理念の下、2010年に「健康医療科学部 医療貢献学科」を開設し、言語聴覚士・視能訓練士を養成してきた愛知淑徳大学では、このような社会変化に的確に対応するため、2024年4月より「理学療法学専攻」と「臨床検査学専攻」の新設を構想しています。診療に貢献する(できる)「理学療法士」「臨床検査技師」を育成し、病気・障がいの予防から健康増進につながるチーム医療・地域医療のニーズに応えます。



地域に貢献できるチーム医療の担い手を育成する

■ 恵まれた学びの環境

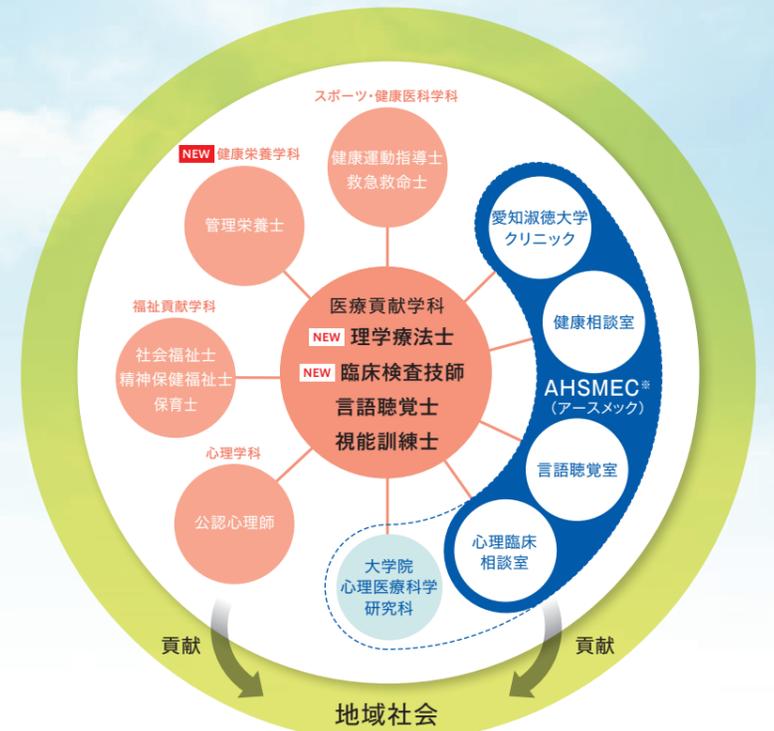
キャンパス内の医療機関で実践的教育

愛知淑徳大学クリニックなどからなる愛知淑徳大学 健康・医療・教育センター「AHSMEC®」をキャンパス内に併設。検査や診療の実践の場であるクリニックは同じ建物内(新棟13号棟)にあり、リアルな医療現場に学生は毎日のように接することができます。実習機関としてはもちろん、卒業研究のための臨床データ提供など、実践的教育の場として機能しています。

※Advanced Health Support, Medical Care, and Education Center



長久手キャンパス(新棟13号棟)イメージ



保健・医療・福祉分野の専門職を養成する学部・学科・専攻やAHSMEC®をはじめとする大学施設との連携により、「チーム医療」を想定した実践的な学びを通じ、多職種連携能力を養うことができます。

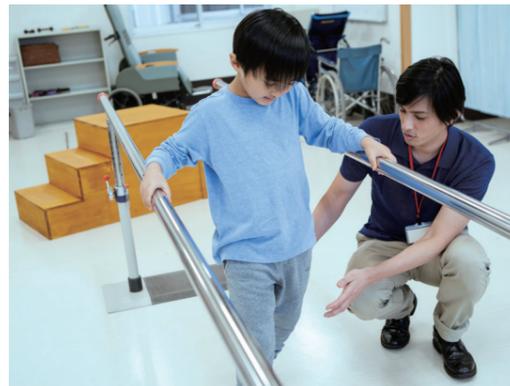
Major of Physical Therapy Sciences

理学療法学専攻

定員40名

小児から成人・高齢者まですべての世代に対応できるリハビリテーション専門職としての理学療法士をめざす。

小児から成人・高齢者まですべての世代を対象としたチーム医療の一員として働くことのできる理学療法の専門能力と多職種連携能力を養成します。中でも特に小児理学療法に重点を置いた教育をおこないます。



特色①

小児を含む全世代への対応力
あらゆる世代に対応できる理学療法の確かな実践力を養います。その上で、小児理学療法分野の教育に力を入れ、小児の理学療法にも精通した理学療法士を育てます。

特色②

多職種間連携の視点と問題解決力
理学療法士をはじめとする多様な医療従事者がそれぞれの専門性を発揮してチーム医療に参加することが可能な、多職種間連携教育に準拠した教育課程を編成しています。

特色③

地域の医療介護福祉分野に貢献する力
誰もが自分らしく暮らせることができるまちづくりをめざし、地域の医療介護福祉施設と連携した実践的な学びを構想しています。

専門科目ピックアップ

小児理学療法学

小児期から成人までの発達を理解した上で、脳性麻痺、二分脊椎、運動発達遅滞、自閉症スペクトラム障害などの重要な小児疾患について学びます。

小児理学療法学実習

小児疾患から生じる障がいの評価と治療を学ぶ実習です。また、小児期の医療に関わる関連職種の役割を理解し、チーム医療の全体像を把握します。

取得可能な資格 **理学療法士**(国家試験受験資格)

期待される進路

- 病院・クリニック・小児療育施設などでチーム医療を担う理学療法士
- 医療機関・介護福祉施設や在宅などで地域医療介護に貢献する理学療法士
- 大学院進学、大学・研究機関、医療介護関連企業の研究開発部門における研究者・開発者

Major of Medical Technology

臨床検査学専攻

定員40名

最先端の臨床検査技術・知識を学び、
チーム医療の一員として
地域医療に活かす。

チーム医療の一員として働くことのできる臨床検査の専門能力と多職種連携能力を備え、健康長寿社会に向けた高度先進医療や地域医療へのニーズに応える臨床検査技師を養成します。



特色①

先制医療と地域医療
組織や臓器の再生、遺伝情報(ゲノム)の活用といった先制医療に用いられる検査技術を学び、今後ニーズが高まる在宅医療・予防医療・個別化医療に活かす力を身につけます。

特色②

多職種連携能力
医療貢献学科の他専攻をはじめとする医療・福祉系の学部生と小グループでおこなう演習科目などにより、チーム医療に不可欠な多職種連携能力や医療人としての倫理観を養います。

特色③

リサーチマインド(探究心)
学んだ検査技術を実践するだけでなく、「なぜそれがいいか」「より良い方法はないか」を探究し続ける姿勢や志を、「臨床検査学研究」「卒業論文」などの科目で養成します。

専門科目ピックアップ

病理検査学

病理検査では臓器を構成する組織、組織を構成する細胞を顕微鏡などで観察し、病気かどうかを判断します。AIを用いた最先端の検査技術も学びます。

地域医療検査学

臨床検査技師は検査室から地域へと活動の場を拡大していきます。在宅での臨床検査とデータ管理、地域医療における臨床検査学の役割や可能性を理解します。

取得可能な資格 **臨床検査技師**(国家試験受験資格)

期待される進路

- 総合病院・大学病院・クリニックにおけるチーム医療の一員として、また、在宅医療の現場で働く臨床検査技師
- 臨床検査センター・健診センターなどで地域医療・予防医療に貢献する臨床検査技師
- 大学院進学、大学・研究機関、医療介護関連企業の研究開発部門における研究者・開発者

愛知淑徳大学に関するニーズ調査 結果報告書

【企業・医療施設等対象調査】

「食健康科学部 健康栄養学科」
「食健康科学部 食創造科学科」(いずれも仮称)
の設置に関する調査結果 抜粋版

令和4年10月
株式会社 進研アド

企業・医療施設等対象 調査概要

1. 調査目的

2024年4月予定の愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」「食健康科学部 食創造科学科」、「健康医療科学部 医療貢献学科」における「理学療法学専攻」「臨床検査学専攻」、愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」(いずれも仮称)の設置に関する調査、及び愛知淑徳大学「グローバル・コミュニケーション学部」入学定員増に関する調査に関して、企業・施設のニーズを把握する。

2. 調査概要

		企業・医療施設等対象調査
調査対象		企業・医療施設等の採用担当者
調査エリア (発送エリア)		愛知県、岐阜県、三重県、東京都、その他
調査方法		郵送調査
調査対象数	依頼数	1,842企業・施設
	回収数(回収率)	459企業・施設(24.9%)
調査時期		2022年6月20日(月)～2022年7月29日(金)
調査実施機関		株式会社 進研アド

企業・医療施設等対象 調査概要

3. 調査項目

企業・医療施設等対象調査

- ・人事採用への関与度
- ・本社(本部)／病院所在地
- ・業種
- ・従業員数
- ・正規社員・職員の平均採用人数
- ・本年度の採用予定数
- ・採用したい学問分野
- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」「グローバル・コミュニケーション学部」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の特色に対する魅力度
- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」「グローバル・コミュニケーション学部」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の社会的必要性
- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」「グローバル・コミュニケーション学部」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」卒業生に対する採用意向
- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」「グローバル・コミュニケーション学部」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」卒業生の毎年の採用想定人数

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ



企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

回答企業・施設(回答者)の属性

※本調査は、愛知淑徳大学「食健康科学部 2学科(健康栄養学科、食創造科学科)」「健康医療科学部 医療貢献学科 4専攻(新設2専攻:理学療法学専攻、臨床検査学専攻 既設2専攻:言語聴覚学専攻、視覚科学専攻)」「グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」に対する人材需要を確認するための調査として設計。前述の愛知淑徳大学の3学科と4専攻、及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の卒業生就職先として想定される企業・施設の人事関連業務に携わっている人を対象に調査を実施した。

- 本調査の回答企業・施設は459企業・施設。
- 回答者の人事採用への関与度を聞いたところ、「採用の決裁権があり、選考に関わっている」人は28.1%、「採用の決裁権はないが、選考に関わっている」人が58.4%と、採用や選考にかかわる人事担当者からの意見を聴取できていると考えられる。
- 回答企業・施設の本社所在地は、「愛知県」が61.4%で最も多く、愛知淑徳大学の所在地である地元エリアの企業・施設に意見を聴取できていると考えられる。
- 回答企業・施設の業種としては「卸売・小売」が23.1%で最も多い。次いで「医療業(病院・医院・クリニックなど)」が15.5%、「社会保険・社会福祉・介護事業」が11.1%である。
- 回答企業・施設の従業員数(正規社員・職員)は、「100名～500名未満」が31.4%で最も多い。次いで「50名未満」が19.8%、「500名～1,000名未満」が16.3%と、100名以上の比較的規模が大きい企業・施設が多くみられる。

回答企業・施設の採用状況(過去3か年)／本年度の採用予定数

- 回答企業・施設の平均的な正規社員・職員の採用人数は、「1名～5名未満」が23.7%で最も多い。次いで「10名～20名未満」が17.6%、「5名～10名未満」が15.3%である。
- 回答企業・施設の本年度の採用予定数は、「昨年度並み」が53.4%で最も多い。次いで「増やす」が26.8%である。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

回答企業・施設の採用したい学問分野

- ・回答企業・施設の採用したい学問分野を複数回答で聴取したところ、「学んだ学問分野にはこだわらない」の割合が42.7%で最も高い。次いで「食健康科学部 健康栄養学科」「食健康科学部 食創造科学科」の学びに関連のある「食物・栄養学・食品科学」が20.3%である。同率で「経済・経営・商学」が20.3%である。

愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」「グローバル・コミュニケーション学部」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の特色に対する魅力度

- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」「グローバル・コミュニケーション学部」愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の特色に対する魅力度(※)は、いずれの項目でも5割を超えている。各特色については以下のとおりである。
- ・「A. 〈食健康科学部 健康栄養学科〉食と栄養に関する幅広い知識と高度な実践力を備え、生涯にわたる健康の維持・増進に貢献する管理栄養士を養成します。」の魅力度は68.4%である。
- ・「B. 〈食健康科学部 食創造科学科〉食物の栄養と健康との関連や安全性に関する科学、食品関連の法知識などに加え、分析から商品開発までを実践的に学び、食関連の産業や地域社会に貢献できる人材を育成します。」の魅力度は67.5%である。
- ・「C. 〈健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法学専攻〉小児から成人・高齢者まですべての世代に対応できるリハビリテーション専門職としての「理学療法士」を養成します。」の魅力度は54.7%である。
- ・「D. 〈健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査学専攻〉最先端の臨床検査技術・知識を学び、チーム医療の一員として、地域医療に活かすことのできる「臨床検査技師」を養成します。」の魅力度は51.0%である。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した企業・施設の割合

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

- 「E. 〈健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻〉やさしさを備え、ことばや聴こえの障がいをも的確に理解して改善を図ることのできる「言語聴覚士」を養成します。」の魅力度は58.8%である。
- 「F. 〈健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻〉眼や見え方に関する検査・評価技術や視覚障がいのある方への支援能力に加え、科学的思考力を備えた「視能訓練士」を養成します。」の魅力度は54.5%である。
- 「G. 〈グローバル・コミュニケーション学部〉実用的で高度な英語運用能力とともに、異文化を理解・尊重する力、課題を発見し解決する力、新しいことに積極的に挑戦する力を持つ人材を育成します。」の魅力度は78.9%である。
- 「H. 〈健康栄養科学研究科(修士課程)〉管理栄養士養成課程を持つ食健康科学部や、地域医療の拠点であるAHSMEC(愛知淑徳大学 健康・医療・教育センター)と連携し、栄養や食を科学し健康の維持・増進に貢献する研究者や、多職種間連携においてリーダーシップを発揮できる高度専門職業人を養成します。」の魅力度は64.5%である。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した企業・施設の割合

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【食健康科学部 健康栄養学科】

愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」を卒業した人材の社会的必要性

- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」を卒業した人材の社会的必要性については、94.1% (459企業・施設中、**432企業・施設**)が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業・施設からこれからの社会にとって必要な人材であると捉えられていることがうかがえる。

愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業・施設は、64.5% (459企業・施設中、**296企業・施設**)である。
- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた296企業・施設へ、愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**417人**で、予定している入学定員数80名を大きく上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

<属性別>

◇本社所在地別

- ・「東海」エリアに本社がある企業・施設からの採用意向は、62.1% (364企業・施設中、**226企業・施設**)。採用想定人数の合計は**279人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。愛知淑徳大学の所在地である「愛知県」に本社がある企業・施設からの採用意向は、61.3% (282企業・施設中、**173企業・施設**)。採用想定人数の合計は**222人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【食健康科学部 健康栄養学科】

愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」卒業生に対する 採用意向・毎年の採用想定人数

◇業種別

- ・「卸売・小売業」の企業・施設からの採用意向は、70.8%（106企業・施設中、**75企業・施設**）。採用想定人数の合計は**121人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇従業員数別

- ・従業員数にかかわらず、一定の採用意向がみられる。とくに、従業員数が「100名～500名未満」「1,000名～5,000名未満」の企業・施設ではいずれも予定している入学定員数を上回る採用意向がみられる。

◇本年度の採用予定数別

- ・本年度の採用予定を「増やす」と回答した企業・施設からの採用意向は69.9%（123企業・施設中、**86企業・施設**）。採用想定人数の合計は**148人**で、予定している入学定員数を上回っている。採用予定を「昨年度並み」と回答した企業・施設からの採用意向は68.6%（245企業・施設中、**168企業・施設**）。採用想定人数の合計は**225人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。

◇採用したい学問分野別

- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」の学びに関連のある「食物・栄養学・食品科学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業・施設からの採用意向は93.5%（93企業・施設中、**87企業・施設**）。採用想定人数の合計は**161人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【食健康科学部 健康栄養学科】

愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」卒業生に対する 採用意向・毎年の採用想定人数

◇愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」の特色に対する魅力度別

- 愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」の特色に魅力を感じている企業・施設からの採用意向は81.2% (314企業・施設中、**255企業・施設**)。採用想定人数の合計は**367人**で、予定している入学定員数を4倍以上上回っている。

◇社会的必要性別

- 愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」が社会的に「必要だと思う」と回答した企業・施設からの採用意向は67.6% (432企業・施設中、**292企業・施設**)。採用想定人数の合計は**413人**で、予定している入学定員数を大きく上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【食健康科学部 食創造科学科】

愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」を卒業した人材の社会的必要性

- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」を卒業した人材の社会的必要性については、91.5% (459企業・施設中、**420企業・施設**)が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業・施設からこれからの社会にとって必要な人材であると捉えられていることがうかがえる。

愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業・施設は、55.6% (459企業・施設中、**255企業・施設**)である。
- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた255企業・施設へ、愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**354人**で、予定している入学定員数120名を2倍以上上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

<属性別>

◇本社所在地別

- ・「東海」エリアに本社がある企業・施設からの採用意向は、53.8% (364企業・施設中、**196企業・施設**)。採用想定人数の合計は**234人**で、予定している入学定員数を上回っている。愛知淑徳大学の所在地である「愛知県」に本社がある企業・施設からの採用意向は、52.5% (282企業・施設中、**148企業・施設**)。採用想定人数の合計は**183人**で、予定している入学定員数を上回っている。

企業・医療施設等対象 調査結果まとめ

【食健康科学部 食創造科学科】

◇業種別

- ・「サービス業(他に分類されないもの)」の企業・施設からの採用意向は、69.2% (39企業・施設中、**27企業・施設**)。採用想定人数の合計は**55人**で、一定の採用意向がみられる。「卸売・小売業」の企業・施設からの採用意向は、71.7% (106企業・施設中、**76企業・施設**)。採用想定人数の合計は**117人**で、予定している入学定員数に近い採用意向がみられる。

◇本年度の採用予定数別

- ・本年度の採用予定を「増やす」と回答した企業・施設からの採用意向は65.0% (123企業・施設中、**80企業・施設**)。採用想定人数の合計は**130人**で、予定している入学定員数を上回っている。採用予定を「昨年度並み」と回答した企業・施設からの採用意向は56.3% (245企業・施設中、**138企業・施設**)。採用想定人数の合計は**186人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇採用したい学問分野別

- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」の学びに関連のある「食物・栄養学・食品科学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業・施設からの採用意向は71.0% (93企業・施設中、**66企業・施設**)。採用想定人数の合計は**117人**で、予定している入学定員数に近い採用意向がみられる。

◇愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」の特色に対する魅力度別

- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」の特色に魅力を感じている企業・施設からの採用意向は72.3% (310企業・施設中、**224企業・施設**)。採用想定人数の合計は**318人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。

◇社会的必要性別

- ・愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」が社会的に「必要だと思う」と回答した企業・施設からの採用意向は59.3% (420企業・施設中、**249企業・施設**)。採用想定人数の合計は**350人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。

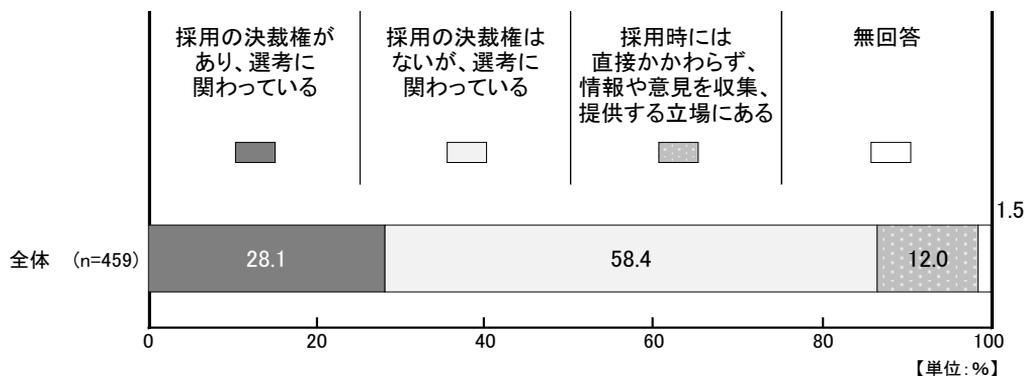
企業・医療施設等対象 調査結果



回答企業・施設(回答者)の属性(人事採用への関与度／本社(本部)／病院所在地)

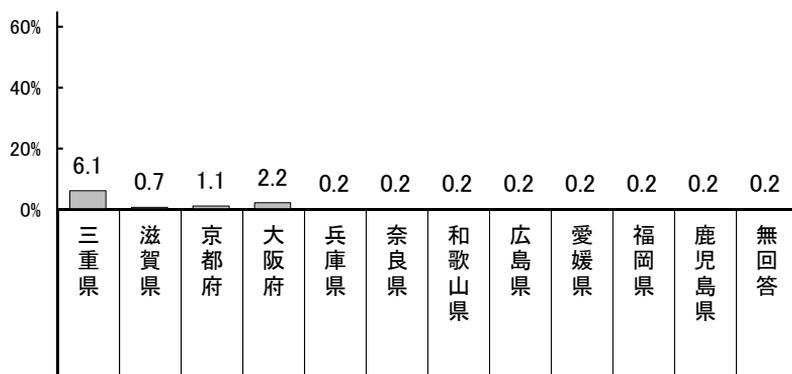
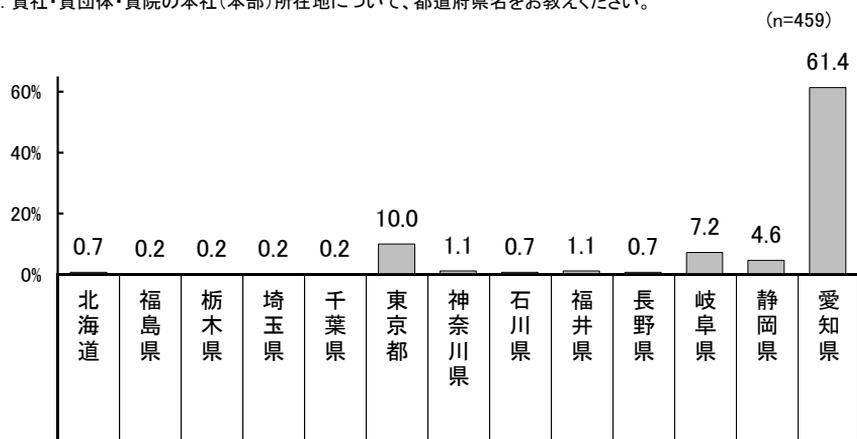
■人事採用への関与度

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。(あてはまる番号1つに○)



■本社(本部)／病院所在地

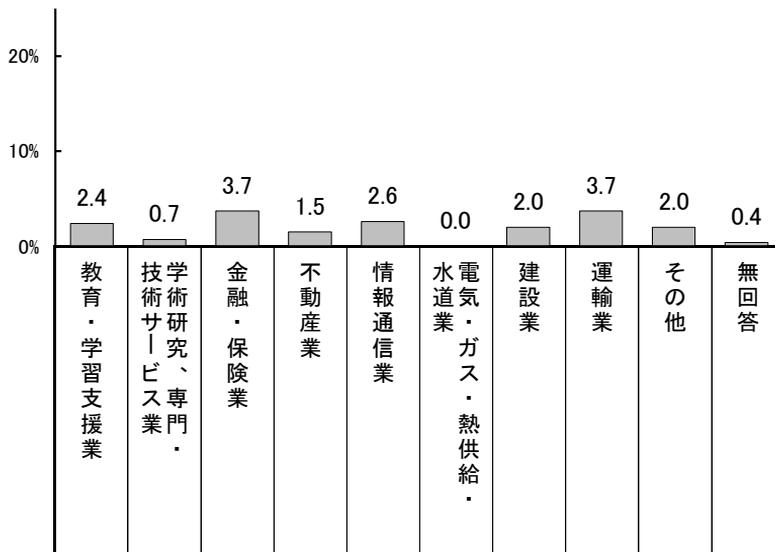
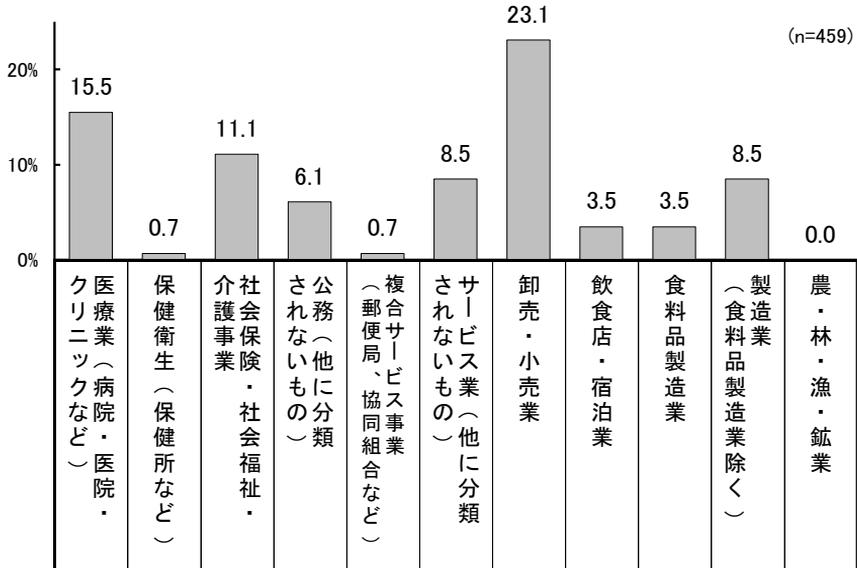
Q2. 貴社・貴団体・貴院の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。



回答企業・施設(回答者)の属性(業種)

■業種

Q3. 貴社・貴団体・貴院の業種について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



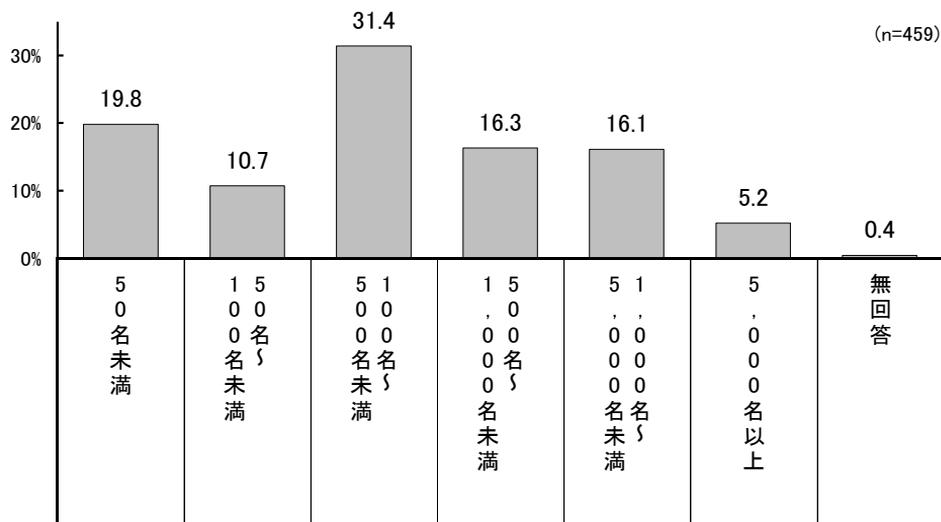
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100.0%とはならない

回答企業・施設(回答者)の属性

(従業員数／正規社員・職員の平均採用人数)

■従業員数

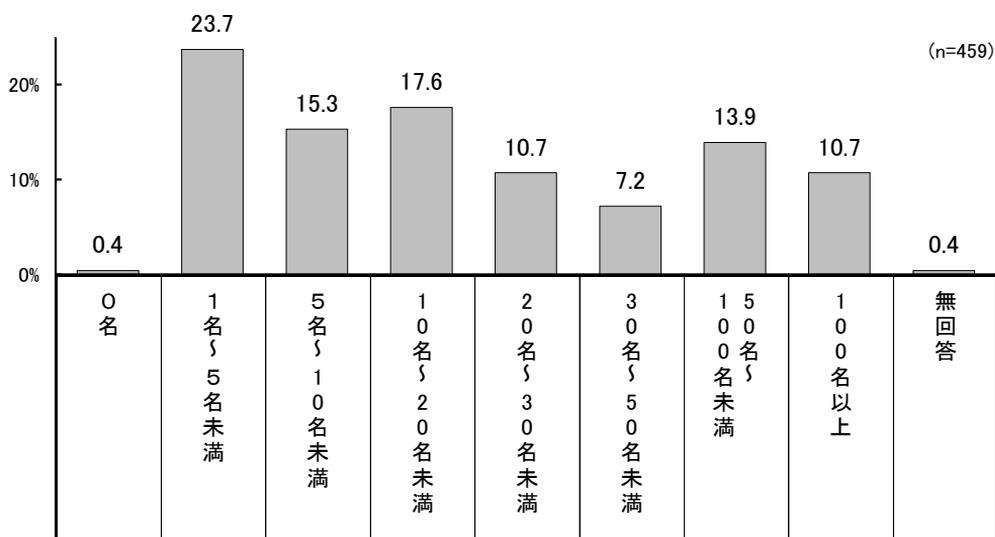
Q4. 貴社・貴団体・貴院の従業員数(正規社員・正規職員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100.0%とはならない

■正規社員・職員の平均採用人数

Q5. 貴社・貴団体・貴院の過去3か年の平均的な正規社員・正規職員の採用数について、お教えてください。(あてはまる番号1つに○)

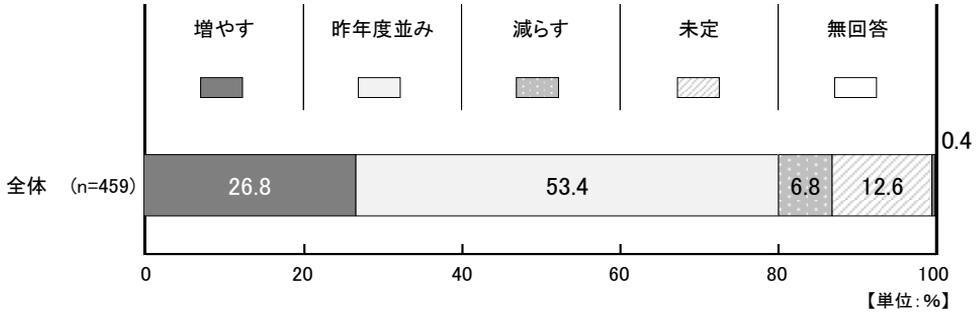


※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100.0%とはならない

本年度の採用予定数

■本年度の採用予定数

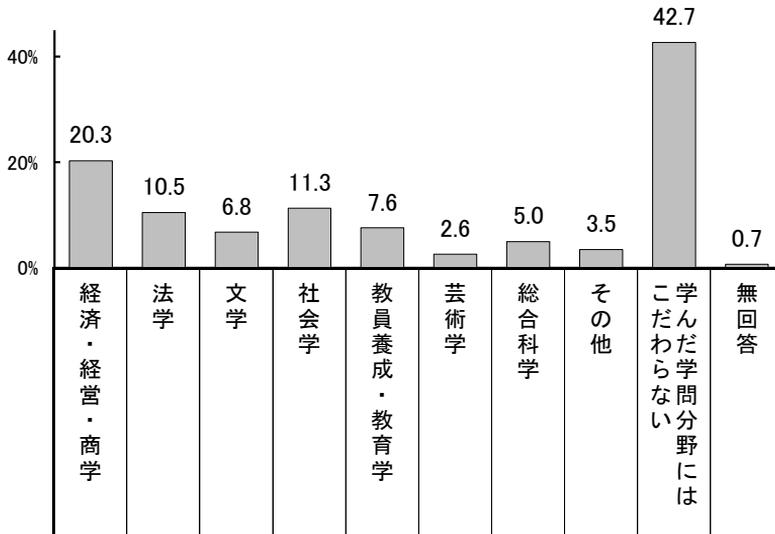
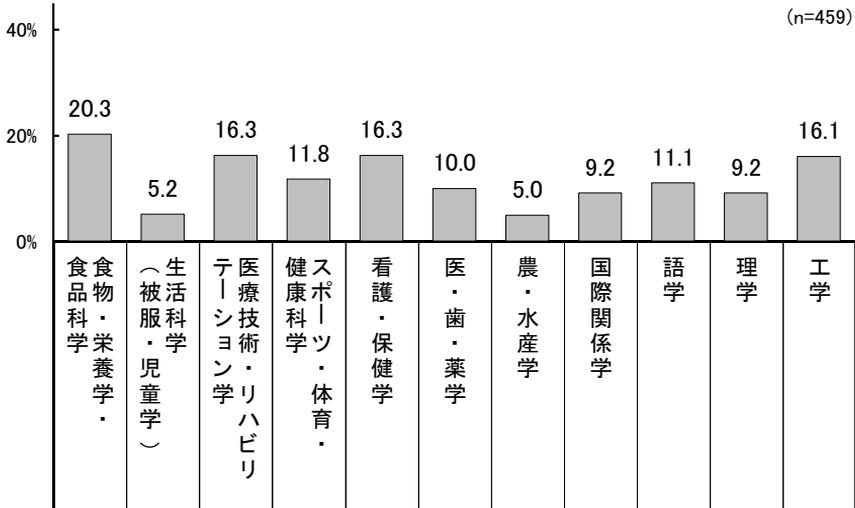
Q6. 貴社・貴団体・貴院の本年度の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)



採用したい学問分野

■採用したい学問分野

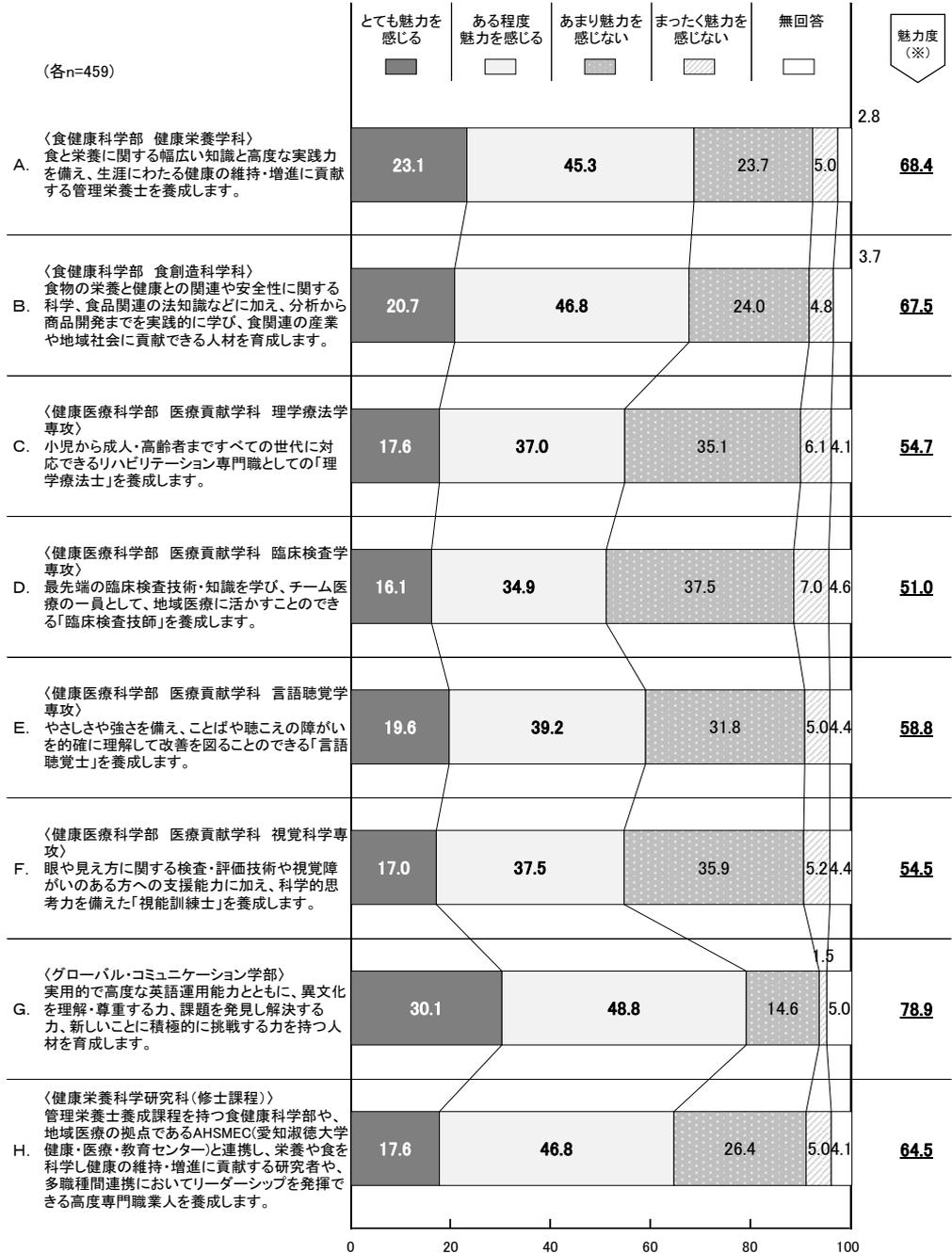
Q7. 貴社・貴団体・貴院では、今後、大学や大学院でどのような学問分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか。
(あてはまる番号すべてに○)



愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」
 「グローバル・コミュニケーション学部」及び愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の特色に対する魅力度

■愛知淑徳大学「食健康科学部 各学科」「健康医療科学部 医療貢献学科」
 「グローバル・コミュニケーション学部」愛知淑徳大学大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」の特色に対する魅力度

Q8. 愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)には、以下のような特色があります。貴社・貴団体・貴院(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれどの程度魅力に感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



※魅力度 = 「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の割合

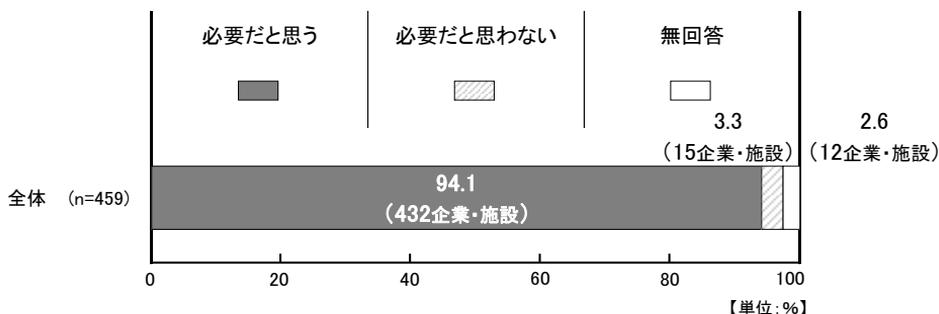
※魅力度は、人数をもとに%を算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、「とても魅力を感じる」と「ある程度魅力を感じる」を合計した割合と必ずしも一致しない

※構成比は小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100.0%とはならない

愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」の社会的必要性／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

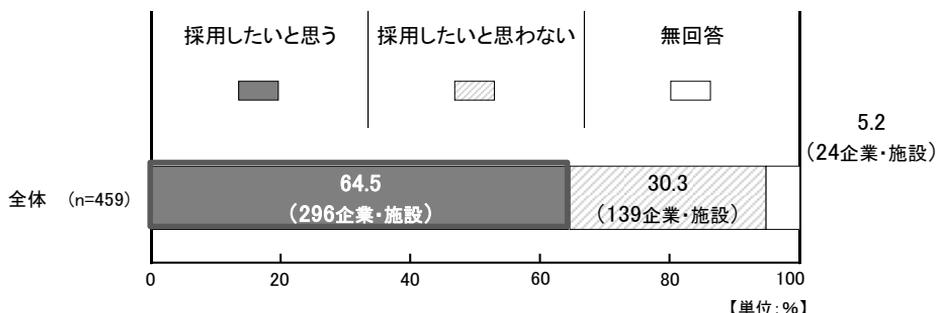
■愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)は、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)は、これからの社会にとって必要だと思いますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)では、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)を卒業・修了した学生を、採用したいと思えますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



「採用したいと思う」と答えた296企業・施設のみ抽出

■愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10でいずれかの学科・専攻の卒業生・修了生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。「1. 採用したいと思う」と回答された学科・専攻を卒業・修了した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

標本数	単位	1名	2名	3名	4名	5名～9名	10名以上	計					
		%	企業・施設数	名	企業・施設数	名	企業・施設数		名				
全体	296	65.2%	193	12.8%	38	4.1%	12	1.0%	3	2.7%	8	2.0%	6
			193	76	36	12	40	60					

(※) 示された年の採用企業・採用想定人数を計

→ 260 (企業・施設数)

417 (名)

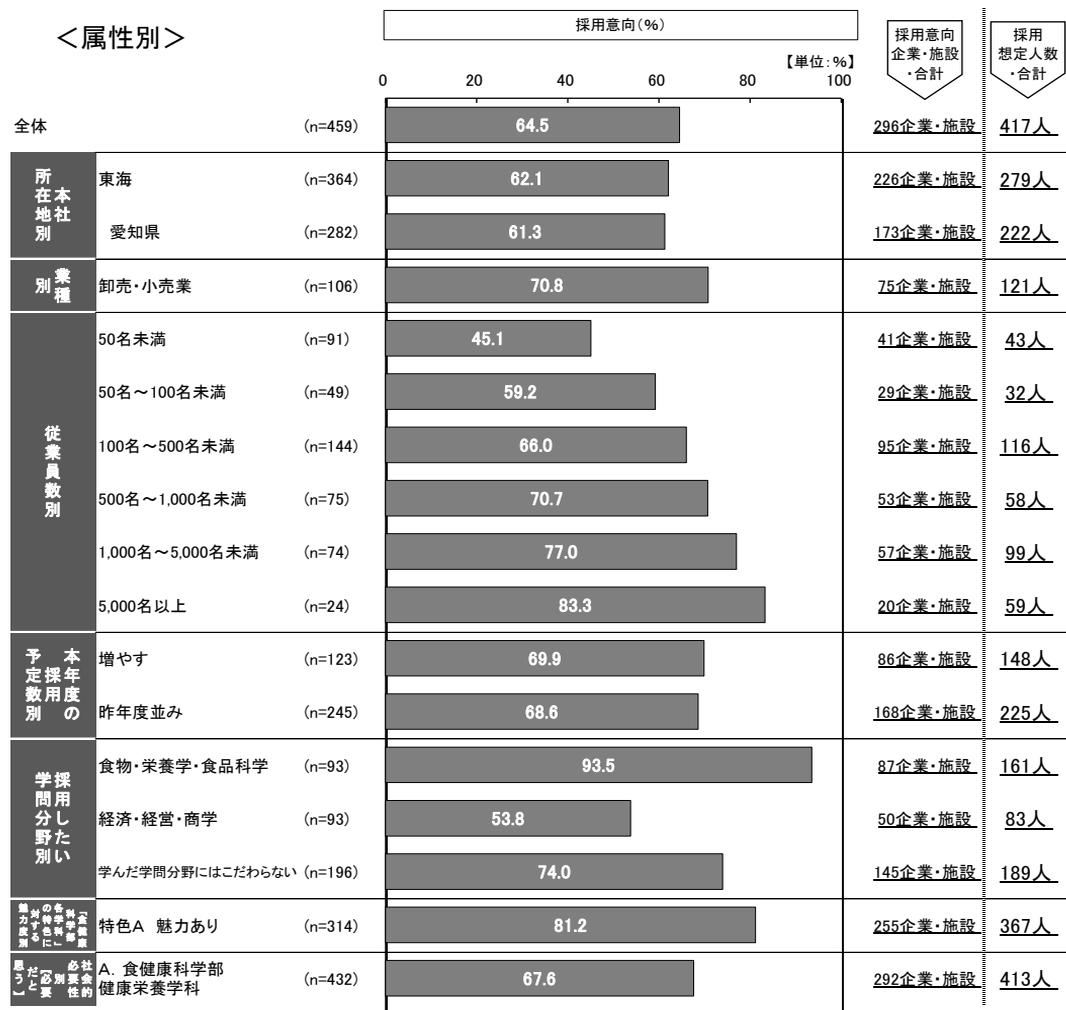
※ 毎年の採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

■愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

※愛知淑徳大学「食健康科学部 健康栄養学科」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した企業・施設を【採用意向企業・施設】と定義し、さらに【採用意向企業・施設】のうち、Q11で回答した企業・施設が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。

＜属性別＞

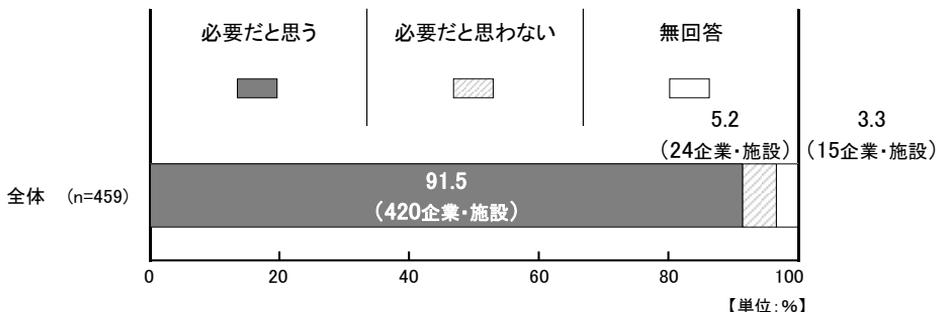


※ 採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」の社会的必要性／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

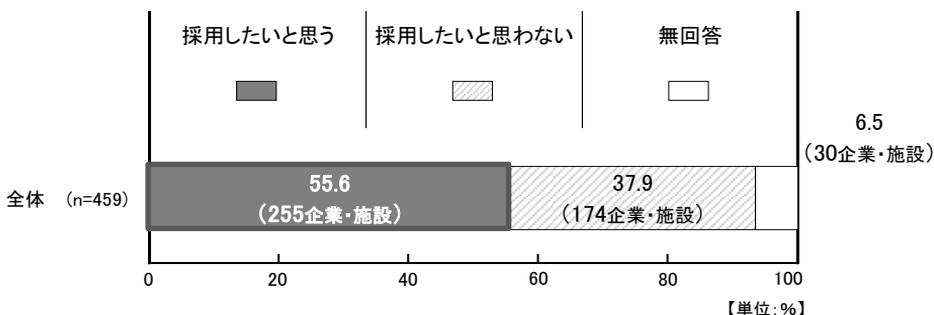
■愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)は、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)は、これからの社会にとって必要だと思いますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)では、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)を卒業・修了した学生を、採用したいと思えますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



「採用したいと思う」と答えた255企業・施設のみ抽出

■愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10でいずれかの学科・専攻の卒業生・修了生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。「1. 採用したいと思う」と回答された学科・専攻を卒業・修了した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

標本数	単位	1名	2名	3名	4名	5名〜9名	10名以上	⇒	
		%	65.1%	12.9%	5.1%	0.8%	2.0%		2.0%
全体	255	企業・施設数	166	33	13	2	5	5	224
		名	166	66	39	8	25	50	354

(※よびたの採用業・想定施設人数数を計)

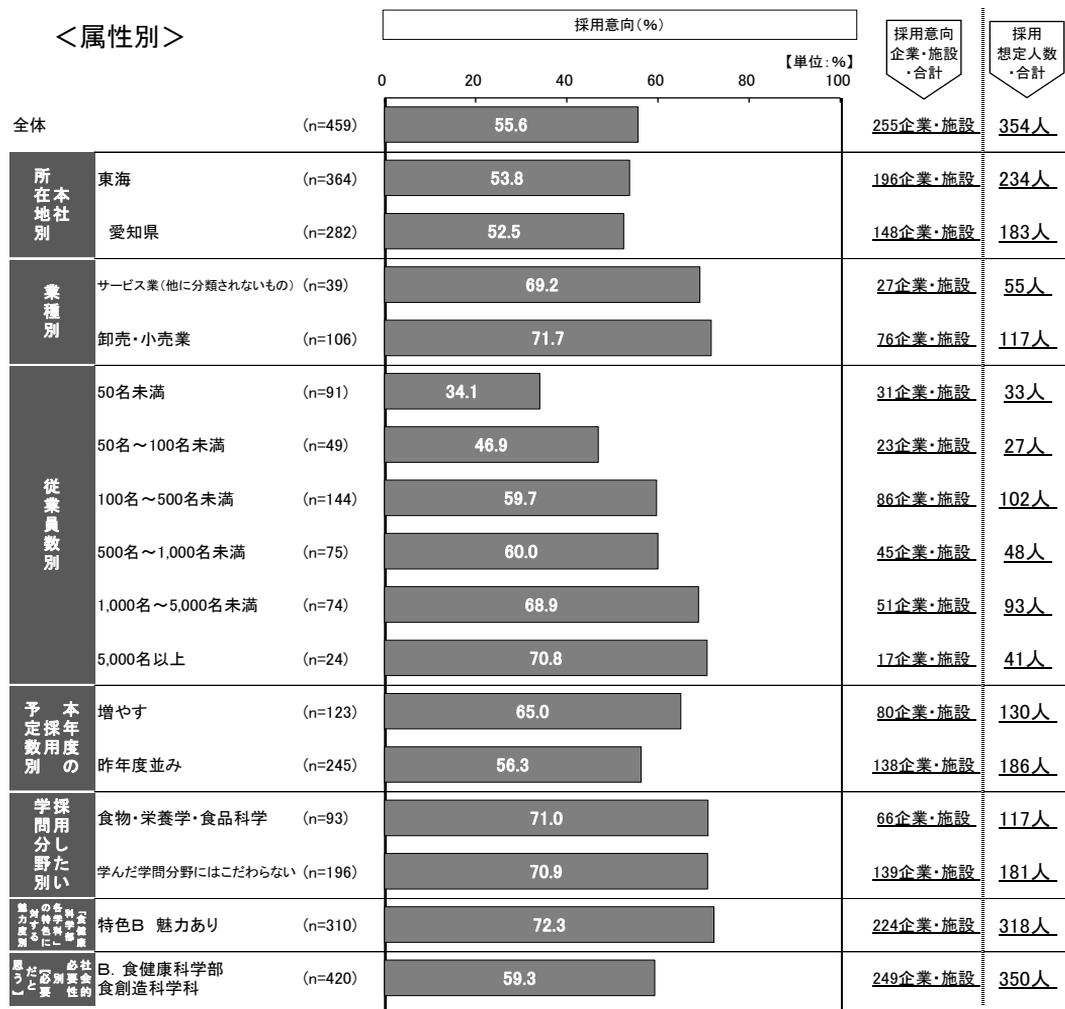
※ 毎年の採用想定人数・合計 「5名〜9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

■愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

※愛知淑徳大学「食健康科学部 食創造科学科」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した企業・施設を【採用意向企業・施設】と定義し、さらに【採用意向企業・施設】のうち、Q11で回答した企業・施設が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。

<属性別>



※ 採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

卷末資料 調查票



調査票

愛知淑徳大学に関するアンケート

愛知淑徳大学では2024年(令和6年)4月より、「食健康科学部 健康栄養学科」「食健康科学部 食創造科学科」、大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」(いずれも仮称)を新設するとともに、「健康医療科学部 医療貢献学科」に「理学療法専攻」、「臨床検査学専攻」を新設し、「グローバル・コミュニケーション学部」の入学定員の増員を構想しています。このアンケートは採用ご担当者の皆様からご意見をお伺いし、より充実した大学や学部・学科・研究科にするための参考資料とさせていただきます。

このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※このアンケートと同封した資料に記載されている事項はすべて予定であり、内容が変更になる可能性があります。

はじめに、貴社・貴団体・貴院についてお伺いいたします。

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 採用の決裁権があり、選考に関わっている
2. 採用の決裁権はないが、選考に関わっている
3. 採用時には直接かかわらず、情報や意見を収集、提供する立場にある

Q2. 貴社・貴団体・貴院の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。

本社(本部)/病院
所在地

都・道・府・県 ←1つに○

Q3. 貴社・貴団体・貴院の業種について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-----------------------------|-------------------------|-------------------|
| 1. 医療業(病院・医院・クリニックなど) | 7. 卸売・小売業 | 14. 金融・保険業 |
| 2. 保健衛生(保健所など) | 8. 飲食店・宿泊業 | 15. 不動産業 |
| 3. 社会保険・社会福祉・介護事業 | 9. 食料品製造業 | 16. 情報通信業 |
| 4. 公務(他に分類されないもの) | 10. 製造業(食料品製造業除く) | 17. 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| 5. 複合サービス事業
(郵便局、協同組合など) | 11. 農・林・漁・鉱業 | 18. 建設業 |
| 6. サービス業(他に分類されないもの) | 12. 教育・学習支援業 | 19. 運輸業 |
| | 13. 学術研究、専門・
技術サービス業 | 20. その他 |

Q4. 貴社・貴団体・貴院の従業員数(正規社員・正規職員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------------|------------------|--------------------|
| 1. 50名未満 | 3. 100名～500名未満 | 5. 1,000名～5,000名未満 |
| 2. 50名～100名未満 | 4. 500名～1,000名未満 | 6. 5,000名以上 |

Q5. 貴社・貴団体・貴院の過去3か年の平均的な正規社員・正規職員の採用数について、お教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|---------------|
| 1. 0名 | 4. 10名～20名未満 | 7. 50名～100名未満 |
| 2. 1名～5名未満 | 5. 20名～30名未満 | 8. 100名以上 |
| 3. 5名～10名未満 | 6. 30名～50名未満 | |

Q6. 貴社・貴団体・貴院の本年度の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------|--------|
| 1. 増やす | 3. 減らす |
| 2. 昨年度並み | 4. 未定 |

裏面へ続く→

調査票

Q7. 貴社・貴団体・貴院では、今後、大学や大学院でどのような学問分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|--------------------|--------------|---------------------|
| 1. 食物・栄養学・食品科学 | 8. 国際関係学 | 15. 社会学 |
| 2. 生活科学(被服・児童学) | 9. 語学 | 16. 教員養成・教育学 |
| 3. 医療技術・リハビリテーション学 | 10. 理学 | 17. 芸術学 |
| 4. スポーツ・体育・健康科学 | 11. 工学 | 18. 総合科学 |
| 5. 看護・保健学 | 12. 経済・経営・商学 | 19. その他 |
| 6. 医・歯・薬学 | 13. 法学 | 20. 学んだ学問分野にはこだわらない |
| 7. 農・水産学 | 14. 文学 | |

愛知淑徳大学では、2024年(令和6年)4月に、「食健康科学部 健康栄養学科」「食健康科学部 食創造科学科」、大学院「健康栄養科学研究科(修士課程)」(いずれも仮称)を新設するとともに、「健康医療科学部 医療貢献学科」に「理学療法学専攻」、「臨床検査学専攻」、「グローバル・コミュニケーション学部」の入学定員の増員を構想しています。

※ ここからは、アンケートに同封している資料をご覧いただいた上でお答えください ※

Q8. 愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)には、以下のような特色があります。

貴社・貴団体・貴院(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれどの程度魅力に感じますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	まったく魅力を感じない
例. ○○○します。		1	2	3	4
食健康科学部	健康栄養学科 A. 食と栄養に関する幅広い知識と高度な実践力を備え、生涯にわたる健康の維持・増進に貢献する管理栄養士を養成します。	1	2	3	4
	食創造科学科 B. 食物の栄養と健康との関連や安全性に関する科学、食品関連の法知識などに加え、分析から商品開発までを実践的に学び、食関連の産業や地域社会に貢献できる人材を育成します。	1	2	3	4
健康医療科学部	理学療法学専攻 C. 小児から成人・高齢者まですべての世代に対応できるリハビリテーション専門職としての「理学療法士」を養成します。	1	2	3	4
	臨床検査学専攻 D. 最先端の臨床検査技術・知識を学び、チーム医療の一員として、地域医療に活かすことのできる「臨床検査技師」を養成します。	1	2	3	4
医療貢献学科	言語聴覚学専攻 E. やさしさや強さを備え、ことばや聴こえの障がいをはっきりと理解して改善を図ることのできる「言語聴覚士」を養成します。	1	2	3	4
	視覚科学専攻 F. 眼や見え方に関する検査・評価技術や視覚障がいのある方への支援能力に加え、科学的思考力を備えた「視能訓練士」を養成します。	1	2	3	4
グローバル・コミュニケーション学部 (修士課程)	健康栄養科学研究科 G. 実用的で高度な英語運用能力とともに、異文化を理解・尊重する力、課題を発見し解決する力、新しいことに積極的に挑戦する力を持つ人材を育成します。	1	2	3	4
	H. 管理栄養士養成課程を持つ食健康科学部や、地域医療の拠点であるAHSMEC(愛知淑徳大学 健康・医療・教育センター)と連携し、栄養や食を科学し健康の維持・増進に貢献する研究者や、多職種間連携においてリーダーシップを発揮できる高度専門職業人を養成します。	1	2	3	4

調査票

- Q9. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)は、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)は、これからの社会にとって必要だと思われますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		1.必要だと思う	2.必要だと思わない
A.	食健康科学部 健康栄養学科	→ 1	2
B.	食健康科学部 食創造科学科	→ 1	2
C.	健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法専攻	→ 1	2
D.	健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査専攻	→ 1	2
E.	健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚専攻	→ 1	2
F.	健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻	→ 1	2
G.	グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科	→ 1	2
H.	健康栄養科学研究科 健康栄養科学専攻(修士課程)	→ 1	2

- Q10. 貴社・貴団体・貴院(ご回答者)では、愛知淑徳大学「食健康科学部」(仮称)の各学科、「健康医療科学部 医療貢献学科」、「グローバル・コミュニケーション学部」、「健康栄養科学研究科(修士課程)」(仮称)を卒業・修了した学生を、採用したいと思われますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		1.採用したいと思う	2.採用したくない
A.	食健康科学部 健康栄養学科	→ 1	2
B.	食健康科学部 食創造科学科	→ 1	2
C.	健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法専攻	→ 1	2
D.	健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査専攻	→ 1	2
E.	健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚専攻	→ 1	2
F.	健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻	→ 1	2
G.	グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科	→ 1	2
H.	健康栄養科学研究科 健康栄養科学専攻(修士課程)	→ 1	2

- Q11. Q10でいずれかの学科・専攻の卒業生・修了生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。

「1. 採用したいと思う」と回答された学科・専攻を卒業・修了した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	1名	2名	3名	4名	5名～9名	10名以上	
A.	食健康科学部 健康栄養学科	1	2	3	4	5	6
B.	食健康科学部 食創造科学科	1	2	3	4	5	6
C.	健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法専攻	1	2	3	4	5	6
D.	健康医療科学部 医療貢献学科 臨床検査専攻	1	2	3	4	5	6
E.	健康医療科学部 医療貢献学科 言語聴覚専攻	1	2	3	4	5	6
F.	健康医療科学部 医療貢献学科 視覚科学専攻	1	2	3	4	5	6
G.	グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科	1	2	3	4	5	6
H.	健康栄養科学研究科 健康栄養科学専攻(修士課程)	1	2	3	4	5	6

～質問は以上です。ご協力ありがとうございました。～

子どもや保護者と楽しみながら実践力を養成

「親子食育教室」を学生主体で企画・運営

愛知淑徳大学健康相談室と連携し、「親子食育教室」を毎年開催しています。健康栄養学科の学生有志が企画・運営するもので、野菜を豊富に取れる献立などを考案して、小学生や保護者と調理を楽しむことにより、食の大切さをわかりやすく伝える力を養います。

※2024年4月より食創造科学科の学びの視点からさまざまな地域貢献事業を企画することが可能です。

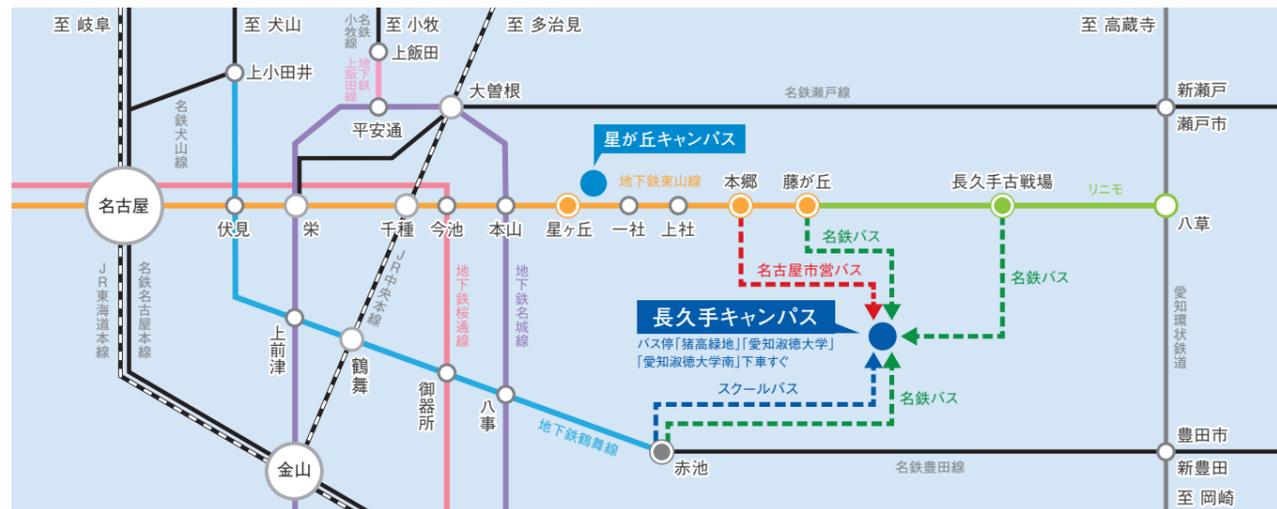


設置概要(予定)

修業年限：4年
開設時期：2024年4月
入学定員：健康栄養学科(80名) 食創造科学科(120名)
開設場所：愛知淑徳大学 長久手キャンパス
学 位：学士(食健康科学)(Bachelor of Food and Health Sciences)
学 費：入学金を含めた初年次納入金:1,460,000円
【参考】近隣の類似学部・学科の初年次納入金...999,130円~1,620,000円
右記の各大学HPによる(2022年4月時点)。

【参考】近隣の類似する学部・学科

- ・愛知学院大学 心身科学部 健康栄養学科
- ・金城学院大学 生活環境学部 食環境栄養学科
- ・静岡県立大学 食品栄養科学部 栄養生命科学科・食品生命科学科
- ・椋山女子園大学 生活科学部 管理栄養学科
- ・中部大学 応用生物学部 食品栄養科学科
- ・名古屋学芸大学 管理栄養学部 管理栄養学科
- ・名古屋女子大学 健康科学部 健康栄養学科



長久手キャンパス



■名鉄名古屋バスセンター4階 24番のりばから名鉄近距離高速バス(特急)「愛知淑徳大学南」まで約38分

愛知淑徳大学 **お問い合わせ** 愛知淑徳大学 アドミッションセンター 〒464-8671 名古屋市千種区桜が丘23 TEL.(052)781-7084(直通) <https://www.aasa.ac.jp/>

長久手キャンパス 〒480-1197 愛知県長久手市片平二丁目9

- 【文 学 部】国文学科/総合英語学科/教育学科
- 【人間情報学部】人間情報学科(感性工学専攻)(データサイエンス専攻)
- 【心 理 学 部】心理学科
- 【創 造 表 現 学 部】創造表現学科(創作表現専攻)(メディアプロデュース専攻)(建築・インテリアデザイン専攻)
- 【健康医療科学部】医療貢献学科(言語聴覚専攻)(視覚科学専攻)(NEW 理学療法専攻(仮称・設置構想中))(NEW 臨床検査学専攻(仮称・設置構想中))
- スポーツ・健康医科学科(スポーツ・健康科学専攻)(救急救命学専攻)
- 【福 祉 貢 献 学 部】福祉貢献学科(社会福祉専攻)(子ども福祉専攻)
- 【NEW 食健康科学部(仮称・設置構想中)】健康栄養学科/【NEW 食創造科学科(仮称・設置構想中)】

星が丘キャンパス 〒464-8671 名古屋市千種区桜が丘23

- 【交 流 文 化 学 部】交流文化学科(ランゲージ専攻)(国際交流・観光専攻)
- 【ビ ジ ネ ス 学 部】ビジネス学科
- 【グ ロー バ ル ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部】グローバル・コミュニケーション学科

記載の内容は現在構想中の予定であり、変更される可能性があります。

2024年4月
開設予定

食健康科学部 健康栄養学科 食創造科学科

定員 80名
定員120名

Faculty of Food and Health Sciences
Department of Health and Nutritional Sciences
Department of Innovative Food Sciences
(仮称・設置構想中)

記載の内容は現在構想中の予定であり、変更される可能性があります。



健康と栄養に、食の創造をプラス。
食と栄養の諸問題を解決できる人材を養成する新学部へ――

食生活の多様化が進む現代社会では、生活習慣病や極端な栄養の過不足が問題となっています。またフードビジネス業界は成長を続ける一方で、食品の安全確保、食品ロスの削減、SDGs推進などの課題を抱えています。「違いを共に生きる」という理念を掲げる本学は、2017年開設の健康医療科学部健康栄養学科を改組し、2024年4月に「健康栄養学科」「食創造科学科」からなる新学部「食健康科学部」の開設を構想しています。健康で豊かな食生活の実現をめざし、チーム医療の一員として栄養面から健康長寿社会を支える管理栄養士や、おいしさや安全に関する知見を活かして食関連の産業や地域社会に貢献できる人材を育てます。

健康とおいしさを追究し、豊かな食生活を社会に提案する。

前身は2017年開設の健康医療科学部健康栄養学科。2022年4月、2期生が社会へ。

栄養面から健康を支える

健康栄養学科

定員80名



医療・福祉をはじめとした多分野で活躍できる管理栄養士を養成。

食と栄養に関する幅広い知識と高度な実践力を備え、生涯にわたる健康の維持・増進に貢献する管理栄養士を育成。医療分野はもちろん、栄養教諭として教育委員会、行政や食産業など多様な分野に人材を送り出します。

教育の特色

実践力に富む管理栄養士を養成

内科・糖尿病内科などを持つ愛知淑徳大学クリニックやその他の医療機関、福祉施設、保健所・保健センターでの実習、健康相談室とのイベント共催などを通じ、チーム医療・多職種連携を視野に入れた栄養管理・栄養指導の実践力を磨きます。

全員受験・全員合格をめざす国家試験

自身の理解度と苦手分野の把握のため3年次後期から模擬試験を、4年次には特別講義を実施。専門書や問題集が揃うライブラリーコーナーなど充実した学修環境ときめ細かな指導で、国家試験全員合格をめざします。

豊富な知識を備え多分野で活躍

多分野にわたる科目群を履修して、専門的かつ科学的な知識を広げることが可能。問題解決に向けて分析する力を持った管理栄養士として、保健・医療・福祉・教育・産業など多分野で活躍できます。

科目ピックアップ

早期体験学習

名古屋大学医学部附属病院をはじめとする実際の管理栄養士が活躍する現場を見学し、業務内容や職責をリアルに学びます。事前学習をおこない、見学時の理解度を深めます。めざす将来の姿を再認識する機会となります。

主な就職先

※2期生までの実績

- 愛知医科大学病院
- JA厚生連 安城更生病院
- JA厚生連 豊田厚生病院
- エムサービス株式会社
- 株式会社オリエント
- 刈谷市役所
- 日進市役所
- 桑名市総合医療センター

- グリーンハウスフーズグループ
- 九重味株式会社
- トヨタ生活協同組合
- 藤田医科大学病院
- 岐阜県総合医療センター
- 名古屋市教育委員会
- 名古屋製酪株式会社
- 山崎製パン株式会社

取得可能な資格

- 管理栄養士(国家試験受験資格)
 - 栄養士
 - 栄養教諭一種免許状
 - 食品衛生管理者任用資格*
 - 食品衛生監視員任用資格*
 - 健康運動実践指導者(受験資格)
- *任用資格:採用後、特定の業務に任用される時に必要とされる資格

恵まれた学びの環境

AHSMEC※(アースメック)と連携した実践的教育

大学内には愛知淑徳大学クリニックや健康相談室などからなる愛知淑徳大学健康・医療・教育センター(AHSMEC※)があり、地域医療や予防医療にも先駆的に取り組んでいます。これら施設と連携した体験学習により、「チーム医療」を想定した演習で実践的に学ぶことができます。また学生の主体的な学びもサポートしています。



※Advanced Health Support, Medical Care, and Education Center

長久手キャンパス(新棟13号棟)イメージ

「早期体験学習」の機会を提供

健康栄養学科1年次の「早期体験学習」の実習先としても利用されており、管理栄養士の役割や業務を学ぶ機会となっています。

地域に向けた健康イベントを開催

地域の方々のための健康料理教室や親子食育教室、医療講演会などを開催しています。学生が主体となっておこなうイベントもあります。

豊かな食産業と健康社会をつくりだす

食創造科学科

定員120名



教育の特色

「食」を広く学ぶ実践的な新学科

生活科学分野の食健康科学を土台にして、食品や調理、健康と栄養、世界の食文化、新たな食の創造などを学び、分析から食品開発までを実践的に学ぶことができる全国でも数少ない学科です。

食の専門家をめざす2コース

2年次からは、食品衛生・安全性や食品機能を中心に科学的に分析する「食科学コース」と、調理・加工・保存を中心に学び食の創造をめざす「食・健康創造コース」に分かれ専門性を高めます。

おいしさを探究する最新の実験・実習室

食品成分を測る最新機器を設置した実験室やおいしさを評価する官能評価室、地域食や食卓美学を追究する実習室などを完備した施設を建設し、先進的な学修・研究環境を整えます。

食に関する幅広い知識を備え分析から商品開発まで実践的に学ぶ。

食物の栄養と健康との関連や安全性に関する科学、食品関連の法知識などに加え、分析から商品開発までを実践的に学ぶことにより、食と健康に関わる産業・行政の分野で豊かな食文化や健康社会に貢献できる人材の育成をめざします。

科目ピックアップ

商品開発論

企業での商品開発を例にして、食品の企画から製品化に至るまでの一連の流れについてグループワーク演習などで学びます。アイデア発想から健康機能面まで幅広く修得することができます。

地域食開発演習

農畜水産物の活用や地域の地産地消、活性化につながる施策について考えます。企画から試作、製造、評価など食品開発に必要な一連のスキルを身につけるアクティブラーニング形式の学びです。

期待される進路

- 製造業:加工食品、食品飲料など
- 総合商社:食品原材料など
- 専門商社:食品卸など
- 外食:百貨店、食品スーパー、ドラッグストアなど
- 行政:公務員

取得可能な資格

- 食品衛生管理者任用資格*
 - 食品衛生監視員任用資格*
 - 学芸員(国家資格)
- *任用資格:採用後、特定の業務に任用される時に必要とされる資格
- この他に、フードコーディネーター3級、食生活アドバイザー3級、惣菜管理士3級、初級食品表示診断士、登録販売者、日商簿記検定3級などの資格取得をサポートします。

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	学長	シマダ シュウゾウ 島田 修三 <平成23年4月>		文学修士 ※		愛知淑徳大学学長 (平成23.4～令和9.3)